

2025 消防年報



第 53 号

徳島中央広域連合消防本部

は し が き

- 1 この年報は、吉野川市、阿波市の2市からなる徳島中央広域連合消防本部の令和6年中の消防行政を一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、本消防の現勢及び業務の内容、火災統計、救急統計を収録編さんいたしました。
- 2 本書の記載内容中、予算関係は会計年度とし、その他の事項については、特に年月日を記載しないものはすべて暦年といたします。

令和7年8月

徳島中央広域連合 消防本部

目 次

総 務 関 係

1	消防の概況	
(1)	徳島中央広域連合消防本部の地勢	3
(2)	徳島中央広域連合消防本部の位置・面積	3
2	消防の沿革	
(1)	徳島中央広域連合消防本部の沿革	4
(2)	徳島中央広域連合組織表	10
(3)	歴代管理者及び連合長	10
(4)	歴代消防長	11
(5)	徳島中央広域連合消防本部役職者	11
3	管内面積及び人口・世帯数	
(1)	管内市勢及び行政別人口統計	12
(2)	管内市役所等の位置	12
4	消防の組織及び機構（本部・署）	
(1)	徳島中央広域連合消防関係職務機構	13
(2)	徳島中央広域連合警防業務編成表	14
(3)	事務分掌	15
5	消防庁舎の現況	16
6	消防吏員の勤続年数	17
7	消防吏員の年齢	18
8	消防吏員の配置状況	
(1)	消防吏員の配置状況調べ	19
(2)	消防吏員の講習及び研修修了状況	19
9	消防予算及び決算	
(1)	連合構成市一般会計歳出決算と消防費の割合	20
(2)	構成市の消防費基準財政需要額と連合消防に対する負担金	20
(3)	人口・世帯数に対する予算額	21
(4)	最近2年間の予算内訳	21
10	他機関との協定等状況	22

予 防 関 係

1	防火対象物現況表	
(1)	主要防火対象物調べ	25
2	建築同意事務処理状況	
(1)	月別建築同意件数	26
(2)	地区別建築同意件数	27
3	中高層防火対象物の現況表	28
4	危険物施設の現況表	28
5	危険物施設の許認可状況	
(1)	危険物施設月別による事務処理状況	29
(2)	危険物施設別事務処理状況	29
(3)	危険物関係手数料徴収状況	30
6	防火管理者選任届状況	31
7	各種届出事務処理状況	32
8	広報・公聴実施状況	
(1)	広報実施状況	33
(2)	各種訓練等の実施状況	34
9	各種消防クラブ結成状況	
(1)	幼年消防クラブ	35
(2)	少年消防クラブ	35
10	広報用DVD保有状況	36

火 災 関 係

1	火災発生状況	
(1)	年次別火災統計	39
(2)	月別火災発生件数及び損害額	40
(3)	曜日別火災発生状況	41
(4)	時間別火災発生状況	41
(5)	覚知別火災発生状況	42
(6)	火災種別による割合	42
(7)	建物用途別による割合	43
(8)	署別建物火災件数及び損害額	43
(9)	地区別火災件数及び損害額	44
2	火災原因別発生状況	45
3	火災による死傷者状況	
	月別火災統計	46

水 利 関 係

消防水利の現況表	49
----------------	----

救 急 救 助 関 係

1 救急出動状況

(1) 月別救急活動状況	53
(2) 曜日別出動件数	53
(3) 1日平均出動件数	53
(4) 事故種別出動件数	54
(5) 時間別出動件数	54
(6) 時間別搬送人員	55
(7) 収容所要時間別搬送人員	55
(8) 事故種別搬送人員状況	56
(9) 年代別搬送人員状況	56
(10) 医療機関別搬送人員状況	57
(11) 地区別救急出動件数	58
(12) 事故種別搬送人員	59

2 救助活動状況

(1) 事故種別月別救助出動件数	60
(2) 事故種別救助出動状況	60
(3) 月別救助出動状況	60
(4) 曜日別救助出動状況	60
(5) 過去5年間の救助出動状況	61

機 械 関 係

1 消防車両等の配置状況

(1) 消防車両配置状況	65
(2) 車両等現有一覧表	66

2 特殊器具の状況

(1) 火災・災害用装備一覧表	67
(2) 救急用資機材装備一覧表	68
(3) 救助用資機材装備一覧表	69
(4) 救助工作車資機材装備一覧表	70

3 計測機器等	72
---------------	----

通 信 関 係

1 通信施設状況

(1) 消防通信系統図	75
(2) 無線通信設備設置状況	76
(3) 覚知別消防通報受信件数	79

消 防 団 関 係

1 消防団の沿革

(1) 管内消防団の歴史・概略	83
(2) 市町村変遷状況	84
(3) 各市町村消防団の受賞履歴	85

2 消防団の組織・機構

(1) 各市歴代消防団長	86
(2) 市（方面）別分団数及び団員数	86

3 消防団員の在職年数及び年齢

(1) 消防団員在職年数状況	87
(2) 消防団員年齢別状況	87

4 消防団員数及び装備状況	88
---------------------	----

総務関係

1 消防の概況

(1) 徳島中央広域連合消防本部の地勢

本圏域は、県都徳島市から20km圏内にあり、中央部を四国最大河川である吉野川が西から東に流れ、吉野川に沿って広がる平地部と、北に阿讃山脈、南に四国山地という山地部から構成されている。

気象は、年平均気温 17℃、年平均降雨量 1,500～1,800 mmで、降雪はほとんどなく晴天の日が多い温暖地帯である。

(2) 徳島中央広域連合消防本部の位置・面積

- ・ 東経 134 度 22 分
- ・ 北緯 34 度 05 分
- ・ 面積 335.25km²

(令和7年4月1日現在)



2 消防の沿革

(1) 徳島中央広域連合消防本部の沿革

昭和45年	2月	阿波麻植合同町村会において広域消防推進協議会の設置を決定
〃	〃	広域消防推進協議会施行
〃	4月	消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める
〃	〃	政令第170号により、昭和46年6月1日から施行の告示
〃	7月	阿波麻植消防組合の設立について知事に許可申請書の提出
〃	〃	阿波麻植消防組合設立の許可(構成町村5町1村)
〃	8月	職員条例定数62名(消防吏員61名 事務職員1名)
〃	〃	消防職員採用試験
〃	10月	消防長、署所長、署長補佐の採用者決定
〃	〃	消防職員採用試験合格者決定52名
〃	11月	合格者第1次採用14名
昭和46年	3月	消防職員幹部採用3名
〃	〃	消防ポンプ自動車(A2級)7台購入、東消防署、中消防署及び西消防署に各2台、美郷出張所に1台配置
〃	〃	公用二輪車(本田CD-125)8台購入、東消防署、中消防署、西消防署及び美郷出張所に各2台配置
〃	4月	阿波麻植消防組合消防本部及び東消防署業務開始
〃	〃	消防職員幹部採用1名、消防職員採用28名
〃	5月	消防本部、東消防署、中消防署及び美郷出張所各庁舎新築工事竣工
〃	6月	消防職員幹部採用4名、消防職員採用8名
〃	7月	西消防署庁舎新築工事竣工
〃	〃	板野郡土成町及び吉野町の組合加入により規約改正し、阿北消防組合に名称変更(構成町村7町1村)
〃	8月	職員条例定数85名(消防吏員83名 事務職員2名)
〃	〃	中消防署、西消防署及び美郷出張所業務開始
〃	〃	可搬式小型動力ポンプ(シバウラB3級)2台購入、中消防署及び西消防署に各1台配置
〃	10月	消防職員採用21名
昭和47年	1月	消防職員幹部採用1名
〃	3月	北消防署庁舎新築工事竣工
〃	〃	消防ポンプ自動車(A2級)2台購入、北消防署に配置
〃	〃	消防職員幹部採用1名、消防職員採用1名
〃	〃	救急自動車(鴨島ライオンズクラブ寄付100万円)1台、消防本部に配置
〃	〃	機材運搬車5台購入、東消防署、中消防署、西消防署、北消防署及び美郷出張所に各1台配置
〃	4月	北消防署業務開始
〃	〃	消防本部救急業務開始

昭和47年	4月	可搬式小型動力ポンプ(シバウラB3級)3台購入、北消防署に1台 美郷出張所に2台配置
〃	6月	消防職員採用2名
〃	7月	職員条例定数100名(消防吏員97名 事務職員3名)
〃	〃	救急隊仮眠室増築工事竣工
〃	9月	事務職員採用1名
〃	10月	可搬式小型動力ポンプ(シバウラB3級)1台購入、東消防署に配置
〃	〃	消防職員採用11名
〃	〃	広報車1台購入、消防本部に配置
昭和48年	4月	特別救助隊発足 隊長以下2分隊13名
〃	6月	救命ボート(FRP製)1艇及び船外機1機購入、消防本部に配置
〃	7月	消防職員採用1名
昭和49年	8月	消防職員採用1名
昭和51年	5月	救命ボート(FRP製)1艇及び船外機1機購入、中消防署に配置
〃	10月	救急自動車(日本消防協会寄贈)1台、中消防署に配置、 中消防署救急業務開始
〃	11月	消防ポンプ自動車(A1級)(日本損害保険協会寄贈)1台更新、 東消防署に配置
昭和52年	11月	救急自動車(日本消防協会寄贈)1台更新、東消防署に配置
昭和53年	4月	広報車1台購入、消防本部に配置
昭和54年	3月	職員条例定数105名(消防吏員102名、事務職員3名)
〃	4月	消防職員採用8名
〃	10月	消防職員採用2名
〃	12月	35メートル級はしご付消防ポンプ自動車(A2級)、東消防署に配置
昭和55年	4月	消防職員採用1名
昭和56年	1月	消防職員採用1名
〃	2月	消防職員採用1名
〃	4月	職員条例定数109名(消防吏員106名、事務職員3名)
〃	8月	消防職員採用3名
昭和57年	3月	救急自動車(徳島県共済連寄贈)1台更新、東消防署に配置
〃	4月	消防職員採用1名
〃	8月	救急自動車(日本船舶振興会寄贈)1台更新、中消防署に配置
〃	〃	広報車1台購入、消防本部に配置
昭和58年	4月	消防職員採用1名
昭和59年	4月	消防職員採用1名
〃	6月	山林火災用スプレーヤー(ウォータールート)一式購入、東消防署に配置
〃	12月	消防ポンプ自動車(A2級)2台更新、中消防署及び西消防署に配置
昭和60年	3月	消防庁長官から表彰旗を授与(阿波町消防団同時授与)
〃	4月	消防職員採用1名

昭和60年12月	消防ポンプ自動車(A2級)2台更新、東消防署及び北消防署に配置
昭和61年 2月	消防ポンプ自動車(A2級)1台更新、美郷出張所に配置
〃 3月	山林火災用スプレイヤー(ウォータールート)一式購入、西消防署に配置
昭和62年 4月	消防職員採用2名
〃 7月	消防職員採用2名
〃 8月	救急自動車(日本消防協会寄贈)1台更新、中消防署に配置
〃 12月	職員条例定数112名(消防吏員110名、事務職員2名)
昭和63年 3月	機材運搬車3台更新、東消防署、中消防署及び美郷出張所に配置
〃 〃	ボートトレーラー2台購入、東消防署及び中消防署に配置
平成 元年 3月	機材運搬車2台更新、西消防署及び北消防署に配置
平成 3年 3月	救急自動車1台更新、東消防署に配置
〃 4月	消防職員採用2名
〃 11月	救急自動車1台購入、西消防署に配置
〃 〃	西消防署救急業務開始
平成 4年 3月	山林火災用スプレイヤー(ウォータールート)一式2組購入、中消防署及び北消防署に配置
〃 12月	水槽付ポンプ自動車(BD-I型)2台購入、消防ポンプ自動車に替え東消防署及び北消防署に配置
平成 5年11月	水槽付ポンプ自動車(BD-I型)2台購入、消防ポンプ自動車に替え中消防署及び西消防署に配置
平成 6年 6月	西消防署美郷出張所廃止
〃 8月	船外機2機更新、東消防署及び中消防署に配置
〃 〃	軽四自動車2台購入、消防本部に配置
〃 10月	救急自動車1台更新、中消防署に配置
平成 7年 9月	軽四自動車4台購入、東消防署、中消防署、西消防署及び北消防署に配置
〃 12月	職員条例定数117名(消防吏員115名、事務職員2名)
平成 8年 4月	消防職員採用5名(消防吏員113名、事務職員2名)
〃 11月	高規格救急自動車(樫本ミツ子氏寄贈)1台更新、東消防署に配置
平成 9年 3月	救助工作車(Ⅱ型)1台購入、東消防署に配置
平成10年 2月	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
〃 4月	消防職員採用2名(消防吏員112名、事務職員2名)
〃 6月	指揮車1台購入、消防本部に配置
平成11年 4月	消防職員採用2名(消防吏員112名、事務職員2名)
平成12年 4月	消防職員採用2名(消防吏員113名、事務職員2名)
〃 12月	救急自動車1台更新、西消防署に配置
平成13年 1月	消防ポンプ自動車(A2級)2台更新、中消防署及び西消防署に配置
〃 4月	消防職員採用3名(消防吏員115名、事務職員2名)
平成14年 2月	消防ポンプ自動車(A2級)2台更新、東消防署及び北消防署に配置
〃 3月	阿北消防組合解散

平成14年	4月	徳島中央広域連合に編入
〃	〃	徳島中央広域連合消防本部に名称変更
〃	〃	職員条例定数119名
〃	〃	消防職員採用5名(消防吏員117名)
平成15年	3月	救命ボート(FRP製)1艇更新、東消防署に配置
〃	4月	消防職員採用7名(消防吏員117名)
〃	12月	高規格救急自動車1台更新、中消防署に配置
平成16年	3月	新中消防署庁舎新築工事竣工
〃	〃	中消防署・北消防署を廃止
〃	4月	新中消防署業務開始
〃	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
〃	〃	消防職員採用6名(消防吏員115名)
〃	10月	麻植郡3町1村が合併、吉野川市となる(構成市町1市4町)
平成17年	3月	はしご付消防自動車(先端屈折35メートル級)1台更新、東消防署に配置
〃	〃	クレーン付機材運搬車(2トン積)1台購入、中消防署に配置
〃	〃	救命ボート(ゴム製)3艇及び船外機3機購入、東消防署、中消防署及び西消防署に配置
〃	〃	救命ボート(ゴム製、手漕ぎ)2艇購入、中消防署及び西消防署に配置
〃	〃	ボートトレーラー1台購入、西消防署に配置
〃	4月	阿波郡阿波町、市場町、板野郡土成町及び吉野町が合併、阿波市となる(構成2市)
〃	〃	消防職員1名採用(消防吏員115名)
平成18年	4月	消防職員7名採用(消防吏員119名)
〃	8月	ボートトレーラー1台購入、東消防署に配置
〃	10月	職員条例定数124名
平成19年	2月	広報車1台購入、消防本部に配置
〃	3月	高規格救急自動車1台更新、東消防署に配置
〃	4月	消防職員14名採用(消防吏員123名)
〃	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
〃	6月	軽四自動車(査察車)2台購入、東消防署及び中消防署に配置
平成20年	3月	高規格救急自動車1台更新、西消防署に配置
〃	4月	消防職員7名採用(消防吏員118名)
〃	〃	職員条例定数119名
〃	7月	軽四自動車(査察車)2台購入、消防本部消防課及び西消防署に配置
平成21年	4月	消防職員8名採用(消防吏員118名)
〃	7月	軽四自動車(査察車)2台購入、消防本部消防課及び総務課に配置
平成22年	4月	消防職員6名採用(消防吏員118名)
〃	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
〃	8月	高規格救急自動車1台更新、中消防署に配置

平成22年	9月	軽四自動車(査察車)1台購入、中消防署に配置
平成23年	4月	消防職員13名採用(消防吏員123名)
	〃	職員条例定数123名
	8月	機材運搬車1台更新、東消防署に配置
	11月	軽四自動車(査察車)1台購入、西消防署に配置
平成24年	3月	新消防本部・東消防署庁舎新築工事竣工
	〃	新消防本部・東消防署業務開始
	〃	本部庁舎に通信指令室(高機能消防指令センター)を設置、運用開始
	4月	消防職員7名採用(消防吏員117名)
	〃	職員条例定数123名
	〃	水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型、A2級)1台更新、東消防署に配置
	10月	職員条例定数119名
	11月	水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型、A2級)1台更新、中消防署に配置
	12月	機材運搬車1台更新、中消防署に配置
	〃	連絡車1台購入、消防本部消防課に配置
平成25年	2月	高規格救急自動車(全国共済農業協同組合連合会徳島県本部寄贈)1台更新、東消防署に配置
	3月	人員輸送車1台無償貸与(総務省消防庁)、消防本部消防課に配置
	4月	消防職員2名採用(消防吏員114名)
	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
平成26年	3月	水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型、A2級)1台更新、西消防署に配置
	〃	機材運搬車1台更新、西消防署に配置
	〃	消防救急デジタル無線運用開始
	4月	消防職員2名採用(消防吏員115名)
	12月	ボートトレーラー1台更新、中消防署に配置
	〃	はしご付消防自動車(先端屈折35メートル級)1台オーバーホール完了
平成27年	4月	消防職員3名採用(消防吏員116名)
	12月	救助工作車(Ⅱ型)1台更新、東消防署に配置
平成28年	4月	消防職員1名採用(消防吏員114名)
	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
	12月	高規格救急自動車(一般社団法人日本損害保険協会から車両を寄贈)1台更新、西消防署に配置
平成29年	4月	消防職員3名採用(消防吏員115名)
	9月	燃料補給車1台無償貸与(総務省消防庁)、消防本部消防課に配置
平成30年	3月	高規格救急自動車1台更新、中消防署に配置
	4月	消防職員1名採用(消防吏員114名)
平成31年	1月	高規格救急自動車1台更新、東消防署に配置
	4月	消防職員2名採用(消防吏員115名)
	〃	消防防災ヘリコプター要員1名派遣

令和元年	8月	新西消防署庁舎新築工事竣工
〃	10月	新西消防署庁舎業務開始
〃	〃	機材運搬車1台更新、東消防署に配置
令和2年	4月	消防職員5名採用(消防吏員116名)
令和3年	3月	消防ポンプ自動車(CD-1型)1台更新、西消防署に配置
〃	4月	消防職員5名採用(消防吏員119名)
令和4年	3月	消防ポンプ自動車(CD-1型)1台更新、中消防署に配置
〃	4月	消防防災ヘリコプター要員1名派遣
〃	〃	吉野川市へ人事交流1名派遣
〃	〃	西消防署日勤救急隊業務開始
令和5年	3月	消防ポンプ自動車(CD-1型)1台更新、東消防署に配置
〃	4月	消防職員1名採用(消防吏員120名)
〃	〃	職員条例定数120名
令和6年	1月	高規格救急自動車1台更新、西消防署に配置
〃	4月	消防職員3名採用(消防吏員123名)
〃	〃	職員条例定数123名
〃	〃	本部庁舎・通信指令室(高機能消防指令センター)を更新、運用開始
令和7年	2月	高規格救急自動車1台更新、西消防署に配置
〃	3月	消防救急デジタル無線を更新、運用開始
〃	4月	消防職員1名採用(消防吏員120名)
〃	7月	はしご付消防自動車(屈折25メートル級)1台更新、東消防署に配置

(2) 徳島中央広域連合組織表

(令和7年7月現在)

職 名	氏 名	備 考
連 合 長	原 井 敬	吉 野 川 市 長
副 連 合 長	町 田 寿 人	阿 波 市 長
議 長	笠 井 安 之	阿波市議会議員
副 議 長	菊 川 充 憲	吉野川市議会議員
議 員	北 上 正 弘	阿波市議会議員
議 員	三 浦 三 一	〃
議 員	木 村 松 雄	〃
議 員	岸 田 益 雄	吉野川市議会議員
議 員	中 西 渉	〃
議 員	細 井 英 輔	〃

(3) 歴代管理者及び連合長

氏 名	在 職 期 間	備 考
川 真 田 郁 夫	昭和45年 4月 ～ 昭和46年 7月	阿波麻植消防組合
川 真 田 郁 夫	昭和46年 8月 ～ 昭和50年 4月	阿 北 消 防 組 合
十 川 秀 利	昭和50年 5月 ～ 昭和54年 5月	〃
河 野 正	昭和54年 6月 ～ 昭和57年10月	〃
戸 田 稔	昭和57年12月 ～ 平成10年11月	〃
野 口 順	平成10年11月 ～ 平成14年 3月	〃
野 口 順	平成14年 4月 ～ 平成16年 9月	徳島中央広域連合
川 真 田 哲 哉	平成16年10月 ～ 令和元年 9月	〃
原 井 敬	令和元年11月 ～ 現 在	〃

(4) 歴代消防長

代	区 分	氏 名	在 職 期 間
初	代	戸 井 賢 一	昭 和 4 5 年 4 月 ～ 昭 和 5 5 年 9 月
二	代	梯 博 保	昭 和 5 5 年 1 0 月 ～ 昭 和 6 0 年 3 月
三	代	大 久 保 一 良	昭 和 6 0 年 4 月 ～ 昭 和 6 2 年 3 月
四	代	楠 和 夫	昭 和 6 2 年 4 月 ～ 平 成 3 年 3 月
五	代	清 水 隆 司	平 成 3 年 4 月 ～ 平 成 6 年 3 月
六	代	工 藤 隆 男	平 成 6 年 4 月 ～ 平 成 1 1 年 3 月
七	代	尾 形 泰 栄	平 成 1 1 年 4 月 ～ 平 成 1 3 年 3 月
八	代	猪 尾 直 治	平 成 1 3 年 4 月 ～ 平 成 1 5 年 3 月
九	代	坂 東 直 夫	平 成 1 5 年 4 月 ～ 平 成 1 6 年 3 月
十	代	大 串 和 夫	平 成 1 6 年 4 月 ～ 平 成 1 9 年 3 月
十 一	代	川 村 辰 夫	平 成 1 9 年 4 月 ～ 平 成 2 4 年 3 月
十 二	代	岡 本 誠 二	平 成 2 4 年 4 月 ～ 平 成 2 5 年 3 月
十 三	代	住 友 正 吉	平 成 2 5 年 4 月 ～ 平 成 3 1 年 3 月
十 四	代	西 岡 史 郎	平 成 3 1 年 4 月 ～ 令 和 3 年 3 月
十 五	代	明 石 充	令 和 3 年 4 月 ～ 令 和 6 年 3 月
十 六	代	富 士 博 司	令 和 6 年 4 月 ～ 令 和 7 年 3 月
十 七	代	宮 本 利 春	令 和 7 年 4 月 ～ 現 在

(5) 徳島中央広域連合消防本部役職者

(令和7年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	備 考
消 防 長	宮 本 利 春	
消 防 次 長	櫛 田 実	総務課長 消防課長 兼務
消 防 次 長	植 松 薫	東消防署長 通信指令室長 兼務
中 消 防 署 長	後 藤 田 実	
西 消 防 署 長	塩 田 裕 樹	

3 管内面積及び人口・世帯数

(1) 管内市勢及び行政別人口統計

国 勢 調 査	令和2年10月1日現在	人口(人)	73,485
		世 帯 数	28,517
現 在 数	令和7年 4月1日現在	人口(人)	71,182
		世 帯 数	33,303

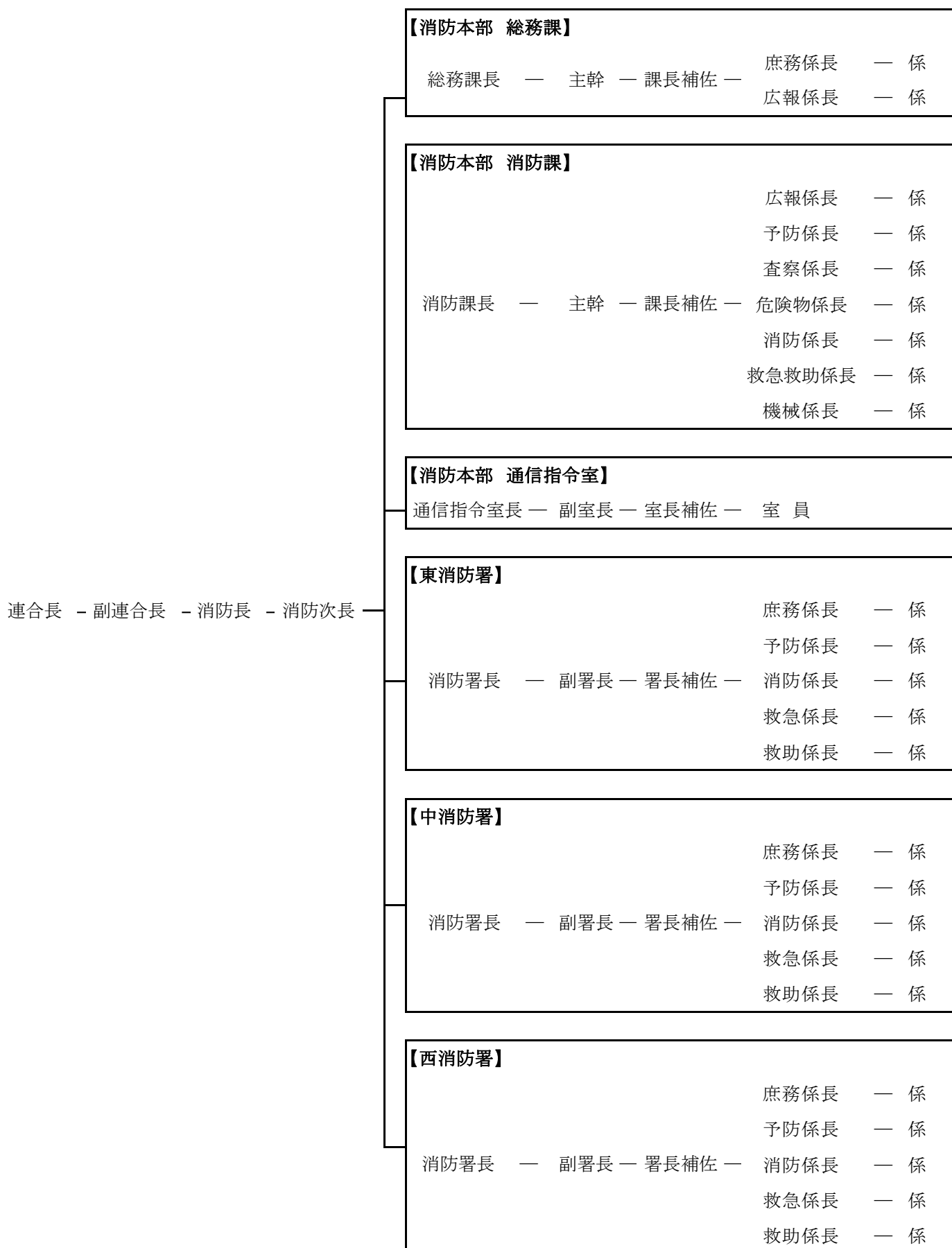
	令和7年4月1日現在			
	面積(k㎡)	世 帯 数	人口(人)	人口密度(1k㎡当)
吉 野 川 市	144.14	17,912	37,274	258.6
阿 波 市	191.11	15,391	33,908	177.4
計	335.25	33,303	71,182	212.3

(2) 管内市役所等の位置

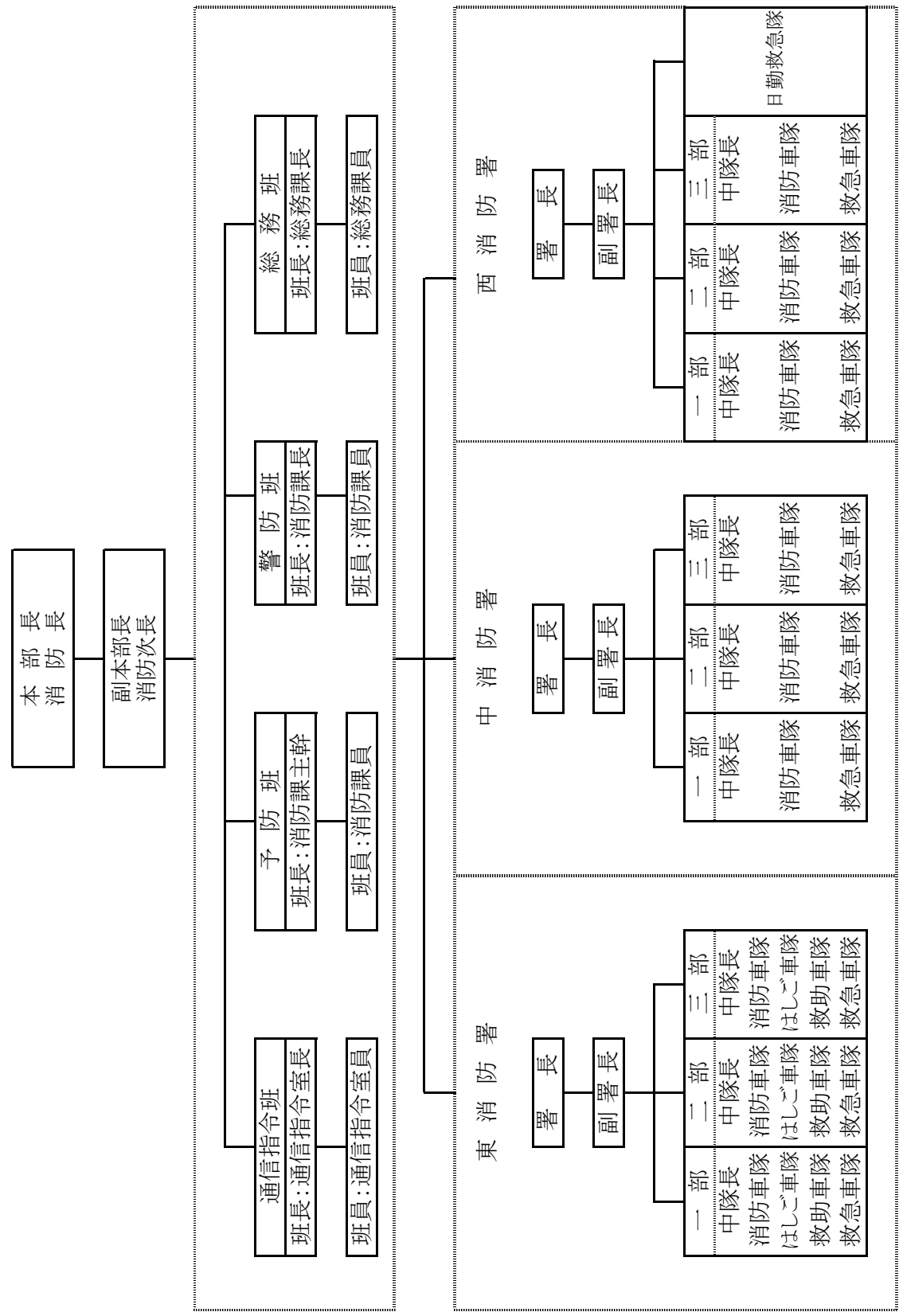
名 称	位 置
吉 野 川 市 役 所	〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1
川 島 支 所	〒779-3395 吉野川市川島町栗村2421番地1
山 川 支 所	〒779-3495 吉野川市山川町翁喜台117番地
美 郷 支 所	〒779-3595 吉野川市美郷字中筋194番地1
阿 波 市 役 所	〒771-1695 阿波市市場町切幡字古田201番地1
阿 波 支 所	〒771-1792 阿波市阿波町東原173番地1
土 成 支 所	〒771-1592 阿波市土成町土成字丸山10番地
吉 野 支 所	〒771-1492 阿波市吉野町西条字大西53番地1

4 消防の組織及び機構(本部・署)

(1) 徳島中央広域連合消防関係職務機構



(2) 徳島中央広域連合警防業務編成表



(3) 事務分掌

◎ 消防本部

総務課

◇庶務係

公印の管守、文書の收受、発送・編さん、渉外事務、消防職員委員会事務、他の課に属さないこと。

◇広報係

消防行政に対する公聴・要望、消防行政施策の広報、広報活動の企画、報道関係との連絡・調整、広報刊行物の編集・発行等。防火委員会・防火協力団体の指導・育成、危険物安全協会の育成指導に関すること。

消防課

◇予防係

消防用設備等の指導・検査、建築同意、予防技術の調査研究、予防統計、予防関係事務の証明、課内他の係に属さないこと。

◇査察係

防火対象物の査察、違反処理、防火管理者の指導、指定数量未満の危険物・指定可燃物の貯蔵取扱いの指導、火を使用する設備等の設置指導、液化石油ガス及び高圧ガス施設の火災予防に関すること。

◇危険物係

危険物製造所等の許可・認可及び承認・検査、危険物の貯蔵及び取扱いの指導、保安監督者の指導、製造所等に関する証明、違反処理、統計、少量危険物・指定可燃物のタンク検査・貯蔵及び取扱いの技術指導に関すること。

◇消防係

火災その他の災害現場の指揮統制・警防活動、消防警戒区域の決定、火災その他の災害の警防計画、消防地理・水利の統計、水火災警報の発令及び通報、異常気象の通報・連絡、水防計画、火災その他の災害統計、火災の調査、被災証明、非常招集の発令・解除、消防等の相互応援協定、各種訓練の実施計画、消防団の訓練指導・連絡協議に関すること。

◇救急救助係

救急救助業務計画、訓練の実施計画、統計、調査、救急医療機関との連携、救急患者の搬送証明に関すること。

◇機械係

消防用自動車等の登録及び検査、整備及び保全、燃料配分及び管理、消防機械器具の研究及び改善、自動車の安全管理、機械技術員の養成、消防通信設備の整備及び保全・操作・取扱い、消防通信の統計、消防資機材の整備技術の指導に関すること。

通信指令室

◇第1係、第2係、第3係

災害通報の受付及び出動指令、消防通信の運用及び統制、災害情報の収集及び情報支援、医療機関への収容調整、通信機器の管理全般、その他通信指令事務に関すること。

◎ 消防署

◇庶務係

公印の管守、文書の収発・編さん及び保存、財産の維持管理及び物品の出納、福利厚生及び労働安全・衛生管理、職員の服務及び教養・表彰、その他庶務に関すること及び他の係に属さないこと。

◇予防係

防火対象物の査察・指導及び違反処理、消防用設備等の維持管理・点検及び報告、防火対象物定期点検報告、防火管理者の指導、少量危険物・指定可燃物の貯蔵・取扱いの指導、火を使用する設備等の設置及び指導、液化石油ガス及び高圧ガス施設の火災予防、各種届出等の処理、火災予防の普及啓発、自主防火、防災組織等の育成指導、その他火災予防に関すること。

◇消防係

水火災・地震等の災害の警戒防御、水火災警報の周知等、火災の原因・損害の調査その他災害の調査及び火災報告・消防統計、警防計画の策定・訓練、消防水利の保全・点検、消防施設及び消防用機械器具の整備・保全及び点検、消防機械器具の運用技術、消防用燃料の取扱いに関すること。消防団の訓練指導及び連絡協議、警防関係届出等の処理、その他警防に関すること。

◇救助係

救助業務の研究、訓練、救助用機械器具の保全・点検、救助隊の庶務・救助統計に関すること。

◇救急係

救急業務の研究、訓練及び指導、救急用機械器具の保全・点検、医療機関との連携、救急統計に関すること。

5 消防庁舎の現況

署名 \ 種別	所在地	構造	延べ面積
消防本部 東消防署	吉野川市鴨島町上下島21番地1	鉄筋コンクリート造 3階建(免震)	2, 375. 89㎡
中消防署	阿波市土成町秋月字月成12番地	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 平屋建	922. 78㎡
西消防署	吉野川市山川町三島30番地7	鉄筋コンクリート造 2階建	1,432. 67㎡

6 消防吏員の勤続年数

(令和7年4月1日現在)

階級別 勤続年数	消 防 吏 員							合 計
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
0～1年未満							1	1
1～2年未満							3	3
2～3年未満							1	1
3～4年未満								0
4～5年未満							5	5
5～6年未満							4	4
6～7年未満							2	2
7～8年未満					1			1
8～9年未満						2		2
9～10年未満								0
10～11年未満					1	2		3
11～12年未満					2			2
12～13年未満					2			2
13～14年未満				4	2			6
14～15年未満				8	4			12
15～16年未満				5	1			6
16～17年未満				4	2			6
17～18年未満				7				7
18～19年未満			3	8				11
19～20年未満				7				7
20～21年未満				1				1
21～22年未満			2	4				6
22～23年未満			7					7
23～24年未満			4	1				5
24～25年未満			3					3
25～26年未満			2					2
26～27年未満			2					2
27～28年未満			2					2
28～29年未満								0
29～30年未満		1	4					5
30～31年未満								0
31～32年未満								0
32～33年未満								0
33～34年未満								0
34～35年未満		1	1					2
35～36年未満								0
36～37年未満								0
37～38年未満		2						2
38～39年未満			1					1
39年以上	1							1
合 計	1	4	31	49	15	4	16	120

7 消防吏員の年齢

(令和7年4月1日現在)

階級 年齢								合 計
	消 防 監	消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	
18歳							1	1
19歳								0
20歳							1	1
21歳							2	2
22歳							3	3
23歳							4	4
24歳							2	2
25歳							3	3
26歳								0
27歳								0
28歳						1		1
29歳						3		3
30歳								0
31歳					1			1
32歳					3			3
33歳					1			1
34歳					4			4
35歳					6			6
36歳				10				10
37歳				8				8
38歳				3				3
39歳				10				10
40歳				2				2
41歳				2				2
42歳				7				7
43歳				3				3
44歳				4				4
45歳			7					7
46歳			5					5
47歳			5					5
48歳			6					6
49歳								0
50歳			1					1
51歳			4					4
52歳								0
53歳								0
54歳		1	1					2
55歳			1					1
56歳			1					1
57歳		3						3
58歳	1							1
59歳								0
60歳								0
合 計	1	4	31	49	15	4	16	120

8 消防吏員の配置状況

(1) 消防吏員の配置状況調べ

(令和7年4月1日現在)

所属	階級	消 防 吏 員							合 計
		消 防 監	消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	
消 防 本 部		1							1
	総 務 課		1	3	2			1	7
	消 防 課			4	5	1			10
	通 信 指 令 室			4	6				10
東 消 防 署			1	7	13	5	2	7	35
中 消 防 署			1	6	10	5		4	26
西 消 防 署			1	7	13	4	2	4	31
合 計		1	4	31	49	15	4	16	120

(2) 消防吏員の講習及び研修修了状況

(令和7年4月1日現在)

科・資格	階級	消 防 吏 員							合 計
		消 防 監	消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	
消防大学校 上級幹部科									0
幹 部 科			1	2					3
警 防 科				1					1
救 助 科				2	2				4
救 急 科				1					1
予 防 科		1		1	1				3
火 災 調 査 科				1	1				2
N B C コ ー ス				1					1
航 空 隊 コ ー ス			1	1					2
航 空 隊 長 コ ー ス			1	2	2				5
徳島県消防学校		1	4	31	49	15	4	15	119
救 急 II 課 程		1	3	1					5
救 急 標 準 課 程				22	1				23
救 急 科				9	42	12	4	12	79
救 急 救 命 士			1	10	11	8		3	33
応急手当指導員		1	4	31	49	15	4	15	119
救 助 科		1	4	23	21	5			54
水 難 救 助				10	18	4			32
無 線 従 事 者		1	4	31	46	17	5	15	119
特定管理産業廃棄物管理責任者				4	10				14
小型移動クレーン運転		1	3	25	41	12	3	1	86
玉 掛 け		1	4	24	48	13	1	1	92
小 型 船 舶 免 許		1	3	25	43	13			85
予 防 技 術 検 定		1	2	15	37	9	1		65
大 型 自 動 車 免 許		1	4	20	37	11	1		74
中型自動車免許(限定は除く)				3	10	4	2	4	23

9 消防予算及び決算

(1) 連合構成市一般会計歳出決算と消防費の割合

(単位:千円)

区分 年度	(A) 一般会計 歳出決算 額の合計	(B) 消防費 決算額 の合計	(B) / (A) (%)	(C) 徳島中央広域連合 歳入決算での 負担金額	(C) / (A) (%)	(C) / (B) (%)
平成21年度	39,337,542	1,339,119	3.40	1,054,962	2.68	78.78
平成22年度	41,257,795	1,185,452	2.87	1,002,450	2.43	84.56
平成23年度	42,160,026	2,082,822	4.94	1,746,064	4.14	83.83
平成24年度	39,875,747	1,251,851	3.14	1,027,959	2.58	82.12
平成25年度	42,004,501	1,716,861	4.09	1,064,770	2.53	62.02
平成26年度	44,871,720	1,397,627	3.11	901,176	2.01	64.48
平成27年度	40,016,899	1,334,294	3.33	980,806	2.45	73.51
平成28年度	39,418,447	1,319,179	3.35	960,116	2.44	72.78
平成29年度	43,417,269	1,390,826	3.20	1,079,712	2.49	77.63
平成30年度	43,217,754	1,555,653	3.60	1,308,549	3.03	84.12
令和元年度	48,721,524	1,599,184	3.28	1,364,299	2.80	85.31
令和2年度	50,742,601	1,649,740	3.25	1,129,424	2.23	68.46
令和3年度	43,766,310	1,322,918	3.02	1,073,385	2.45	81.14
令和4年度	40,734,668	1,246,947	3.06	1,069,381	2.63	85.76
令和5年度	42,281,858	1,631,769	3.86	1,417,138	3.35	86.85

(2) 構成市の消防費基準財政需要額と連合消防に対する負担金

令和5年度(単位:千円)

区分 市町村	基準財政需要額	連合消防負担金	負担金の割合%	一般会計決算額 (歳出)
吉野川市	692,624	727,136	51.31	21,130,257
阿波市	688,970	690,002	48.69	21,151,601
計	1,381,594	1,417,138	100.00	42,281,858

(3) 人口・世帯数に対する予算額

区分 年度別	構成市消防予算(千円)	一人当たり(円)	1世帯当たり(円)
令和4年度	1,306,300	17,440	39,298
令和5年度	1,722,042	23,367	51,680
令和6年度	1,632,203	22,498	48,921
令和7年度	1,603,676	22,529	48,154

(4) 最近2年間の予算内訳

(単位:千円)

款	目	節	令和6年度 予算額	比率(%)	令和7年度 予算額	比率(%)
消 防 費	常 備 消 防 費	職 員 給 料	435,938	30.4	461,862	32.8
		職 員 手 当 等	406,318	28.3	430,759	30.6
		共 済 費	155,599	10.8	165,151	11.7
		報 償 費	290	0.0	1,275	0.1
		旅 費	2,000	0.1	2,120	0.2
		需 用 費	49,440	3.4	49,906	3.5
		役 務 費	20,526	1.4	20,945	1.5
		委 託 費	10,421	0.7	10,481	0.7
		使用料及び賃借料	6,593	0.5	9,433	0.7
		工 事 請 負 費	0	-	0	-
		原 材 料 費	60	0.0	60	0.0
		備 品 購 入 費	2,954	0.2	3,146	0.2
		負担金補助及び交付金	8,200	0.6	7,879	0.6
		公 課 費	791	0.1	912	0.1
		そ の 他	0	-	1,705	0.1
		計	1,099,130	76.6	1,165,634	82.9
	消 防 施 設 費	役 務 費	0	-	0	-
		委 託 費	2,090	0.1	5,911	0.4
		使用料及び賃借料	0	-	0	-
		工 事 請 負 費	293,194	20.4	50,190	3.6
		備 品 購 入 費	40,000	2.8	184,334	13.1
		負担金補助及び交付金	0	-	0	-
		公 課 費	0	-	0	-
		計	335,284	23.4	240,435	17.1
	合 計		1,434,414	100.0	1,406,069	100.0

10 他機関との協定等状況

(令和7年4月1日現在)

協 定 市 町 村 等	協 定 年 月 日
広域消防相互応援協定 (大川地区広域行政振興整備事務組合)(白鳥町)(土成町)(市場町)	昭和60年 7月 1日
模写電送装置の設置に関する協定書(水資源開発公団池田総合管理所)	昭和61年 2月 1日
鵜の田尾トンネル防災活動等の相互応援協定に基づく覚書(大川広域消防本部)	昭和61年 3月 27日
鵜の田尾トンネルの非常通報施設に関する覚書(徳島県川島土木事務所)	昭和61年 4月 1日
河川情報センター端末機設置に関する協定書(阿波町)(市場町)	昭和62年 7月 13日
河川情報センター端末機設置に関する協定書(土成町)(吉野町)	昭和62年 7月 13日
河川情報センター端末機設置に関する協定書(鴨島町)	昭和62年 7月 13日
徳島県消防防災ヘリコプター搭乗派遣職員に関する協定書(県知事)	平成10年 1月 28日
徳島県消防防災ヘリコプター応援協定書(県知事)(県内市町村)(県内消防本部)	平成10年 4月 1日
徳島県市町村消防応援協定書(県内市町村)(県内消防本部)	平成10年 4月 1日
救急救命士の救急救命処置に関する覚書	平成11年 3月 5日
鉄道災害時の安全対策に関する覚書	平成16年 1月 13日
吉野川市防災行政無線施設遠隔制御局の設置及び運用に関する協定書	平成16年10月 1日
徳島中央広域連合構成市の消防活動に関する覚書(吉野川市)(阿波市)	平成17年 4月 1日
独立行政法人水資源機構池田ダム放流に伴う吉野川流域警報業務に関する覚書 (吉野川市)(阿波市)	平成17年 4月 1日
徳島県総合情報通信ネットワークシステム消防本部局に係る協定書	平成18年 4月 1日
平成18年度吉野川市地域イントラネット整備基盤施設整備事業用機器の設置に関する覚書	平成18年 6月 1日
徳島自動車道(徳島～井川池田)における火災及び救急業務等に関する覚書 (徳島市消防局)(板野東部消防組合)(板野西部消防組合)(美馬市消防本部) (美馬西部消防組合)(みよし広域連合消防本部)(西日本高速道路(株)四国支社)	平成19年 3月 31日
救急救命士の病院研修に関する協定書	平成19年 6月 21日
阿波市音声告知放送卓の設置及び運用に関する協定書	平成20年 3月 25日
徳島県広域消防相互応援協定書	平成26年 4月 1日
救急隊員が行う救急活動に係る事後検証業務委託に関する覚書(徳島県消防長会)	平成26年 4月 1日
特定接種の接種体制に関する覚書	平成29年12月 8日
吉野川北岸土地改良区管理施設の消防水利使用に関する覚書	令和 3年 2月 1日
土地改良施設巡回に関する覚書	令和 3年 2月 1日
独立行政法人水資源機構池田ダム放流に伴う吉野川流域警報業務に関する覚書 (吉野川市)(阿波市)	令和 4年 1月 6日
徳島県広域消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書 (徳島市消防局)(鳴門市消防本部)(板野東部消防組合)(板野西部消防組合) (美馬市消防本部)(美馬西部消防組合)(みよし広域連合消防本部)	令和 4年 3月 15日

予 防 関 係

1 防火対象物現況表

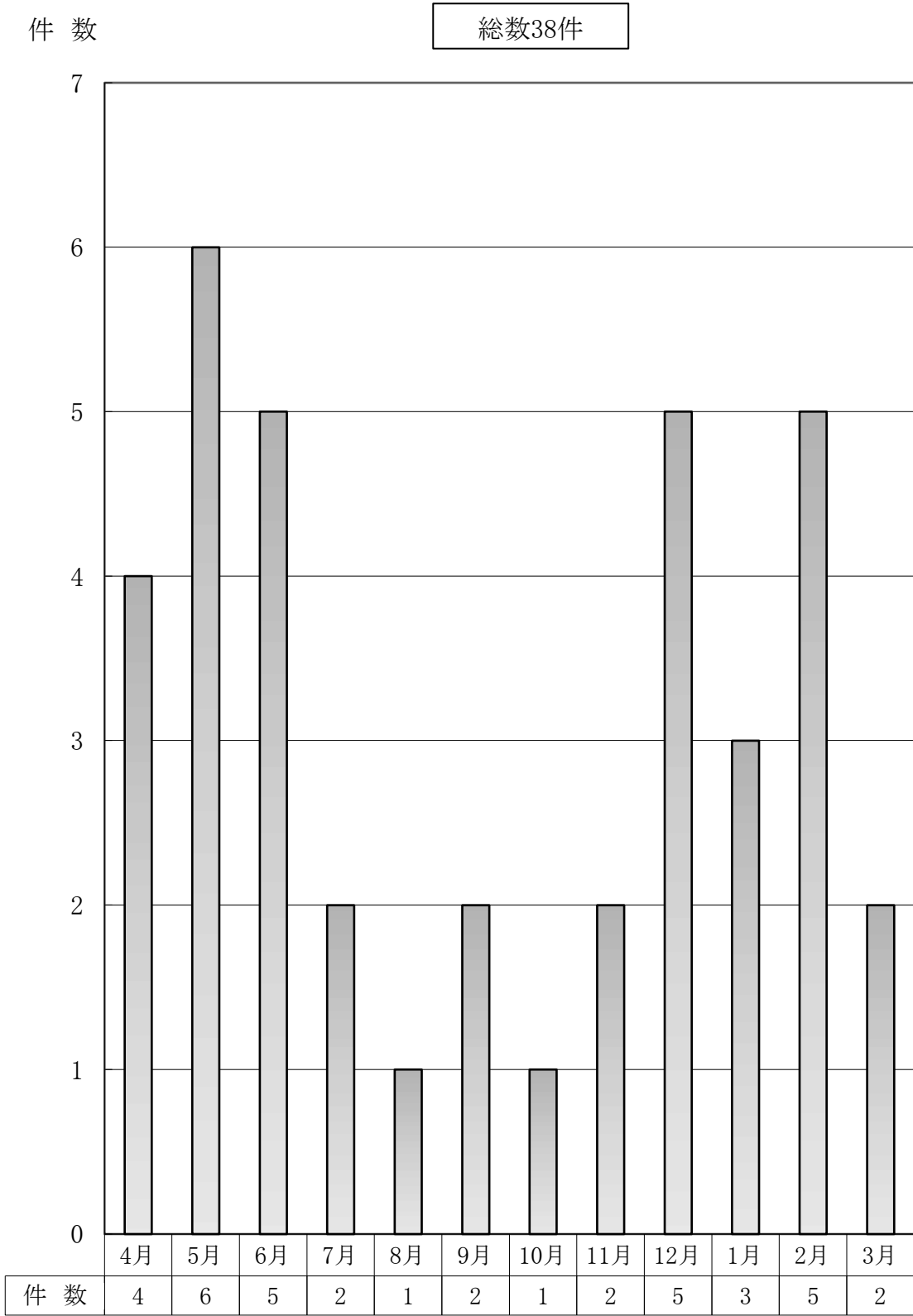
(1) 主要防火対象物調べ (17, 18 以外は 150 ㎡以上)

(令和7年3月31日現在)

用 途[消防法施行令別表第1による]			防火対象物数	防火対象物数 (内1,000㎡以上)
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	4	1
	ロ	公会堂又は集会場	19	7
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの		
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	5
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗	2	
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの		
	ロ	飲食店	72	1
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	141	48
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	25	6
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	263	49
6	イ	病院、診療所又は助産所	62	14
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	51	22
	ハ	老人デイサービスセンター等	69	20
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	1	1
7		小学校、中学校、高等学校、各種学校等	115	52
8		図書館、博物館、美術館、その他これらに類するもの	7	6
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場		
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	1
10		車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場		
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	62	2
12	イ	工場又は作業場	548	146
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	2	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	27	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
14		倉庫	357	49
15		前各項に該当しない事業場	394	68
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イ	254	31
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	199	18
17		文化財保護法による重要文化財認定の建造物	7	
18		延長50メートル以上のアーケード	2	2
合 計			2,692	549

2 建築同意事務処理状況

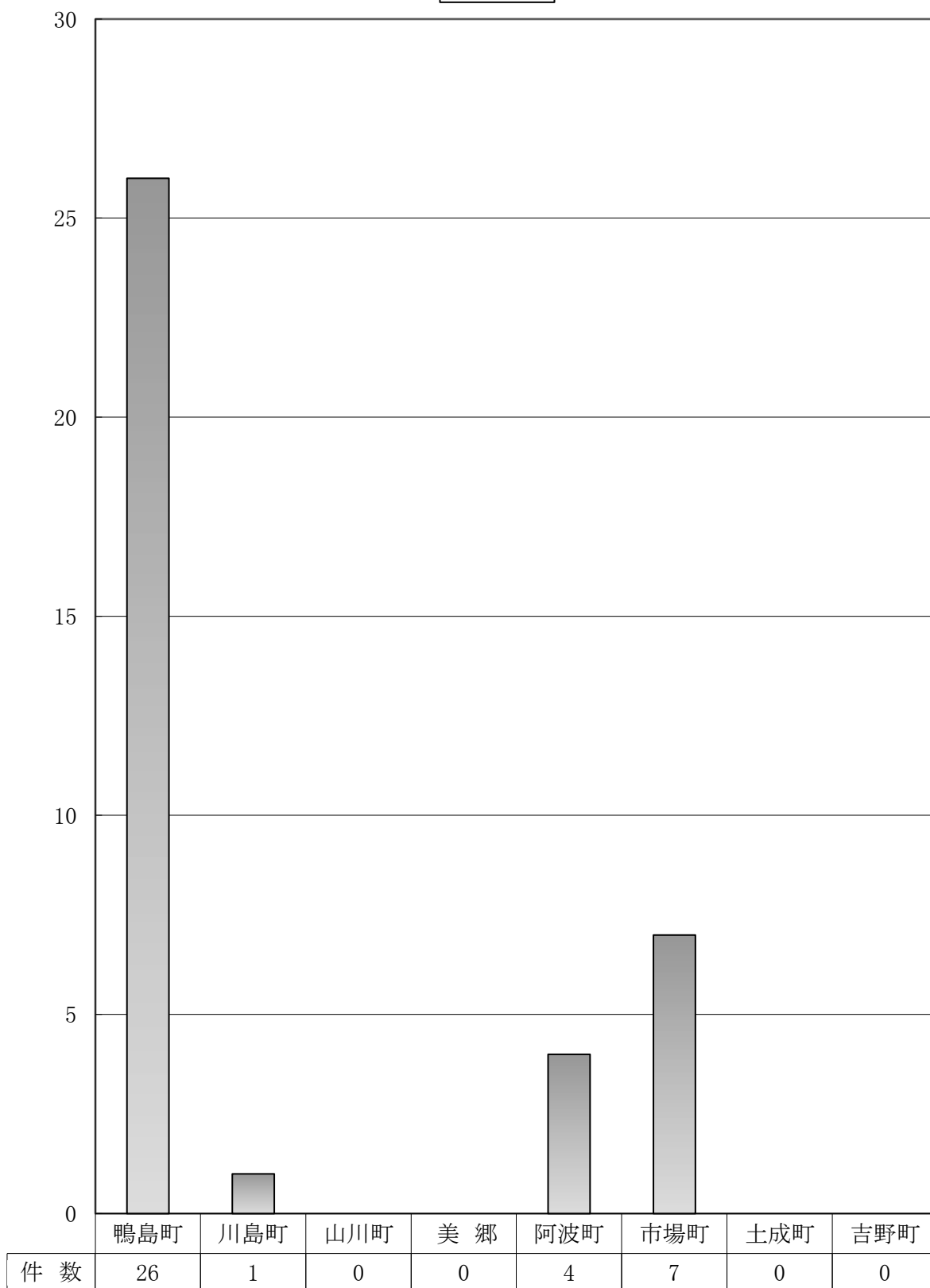
(1) 月別建築同意件数（令和6年度）



(2) 地区別建築同意件数（令和6年度）

件 数

総数38件



3 中高層防火対象物の現況表

(令和7年3月31日現在)

		3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	合 計
吉 野 川 市	鴨 島 町	125	54	15	1	2		197
	川 島 町	13	10	3			1	27
	山 川 町	25	6	1				32
	美 郷	7						7
阿 波 市	阿 波 町	18	5		1	1		25
	市 場 町	18	14	2			1	35
	土 成 町	22	5					27
	吉 野 町	22	3					25
合 計		250	97	21	2	3	2	375

4 危険物施設の現況表

(令和7年3月31日現在)

		製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地下 タンク 貯蔵所	簡易 タンク 貯蔵所	移動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
吉 野 川 市	鴨 島 町		7	1	4	17		9	3	17	11	69
	川 島 町		3	1		6		10	1	5	3	29
	山 川 町		2	1		3				5	3	14
	美 郷					1				1	1	3
阿 波 市	阿 波 町	1	6	3	1	10	1	2	1	11	6	42
	市 場 町		3	5	1	4		2	1	11	5	32
	土 成 町	2	11	5		4		3	3	13	6	47
	吉 野 町		1	1	1	3				3	3	12
合 計		3	33	17	7	48	1	26	9	66	38	248

5 危険物施設の許認可状況

(1) 危険物施設月別による事務処理状況

(令和6年度)

	許 可		完 成		タ ン ク 検 査		仮 使 用	仮 貯 蔵 取 扱	廃 止
	設置	変更	設置	変更	水張	水圧			
4月		3	1				2		1
5月	2		1	2					3
6月		3		1			2	2	1
7月				2					
8月	1	4		2		1	4		
9月		4	1	6			4		1
10月		6	1	6			10	1	
11月		6		3			6		1
12月	2	2		5			2		
1月	1	1	2	2			1	1	
2月		1					1	1	
3月		2		3			2		1
合 計	6	32	6	32		1	34	5	8

(2) 危険物施設別事務処理状況

(令和6年度)

	許 可		完 成		タ ン ク 検 査		仮 使 用	廃 止
	設置	変更	設置	変更	水張	水圧		
製 造 所	1		1			1		
屋 内 貯 蔵 所	1	2	1	1			1	1
屋外タンク貯蔵所	1						1	
屋内タンク貯蔵所		1		1				
地下タンク貯蔵所	1	3	1	3			3	2
簡易タンク貯蔵所								
移動タンク貯蔵所	2		2					2
屋 外 貯 蔵 所		1	1	1				
給 油 取 扱 所		7		7			7	2
一 般 取 扱 所		18		19			22	1
合 計	6	32	6	32		1	34	8

(3) 危険物関係手数料徴収状況

(令和6年度)

	設置許可		変更許可		設置の完成		変更の完成		水張検査		水圧検査		仮使用		仮貯蔵・取扱		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
4月			3	59,000	1	6,500							2	10,800			6	76,300
5月	2	46,000			1	10,000	2	19,750									5	75,750
6月			3	55,000			1	9,750					2	10,800	2	10,800	8	86,350
7月							2	22,750									2	22,750
8月	1	39,000	4	78,000			2	19,500			1	11,000	4	21,600			12	169,100
9月			4	71,500	1	13,000	6	42,250					4	21,600			15	148,350
10月			6	123,500	1	19,500	6	61,750					10	54,000	1	5,400	24	264,150
11月			6	114,000			3	32,500					6	32,400			15	178,900
12月	2	46,000	2	39,000			5	47,250					2	10,800			11	143,050
1月	1	26,000	1	19,500	2	26,000	2	19,500					1	5,400	2	10,800	9	107,200
2月			1	19,500									1	5,400			2	24,900
3月			2	39,000			3	29,250					2	10,800			7	79,050
合計	6	157,000	32	618,000	6	75,000	32	304,250			1	11,000	34	183,600	5	27,000	116	1,375,850

6 防火管理者選任届状況

(令和7年3月31日現在)

用 途		区 分	防火管理該当 防火対象物数	防火管理者選任 済防火対象物数	消防計画届出 済対象物数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	2	2
	ロ	公会堂又は集会場	14	13	13
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの			
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	5	5
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗	2	2	2
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの			
	ロ	飲食店	47	36	36
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	100	85	84
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	7	7	7
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	25	9	9
6	イ	病院、診療所又は助産所	10	9	9
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	17	17	17
	ハ	老人デイサービスセンター等	26	26	26
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	1	1	1
7		小学校、中学校、高等学校、各種学校等	32	32	32
8		図書館、博物館、美術館、その他これらに類するもの	6	6	6
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場			
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	3	3
10		車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	17	7	7
12	イ	工場又は作業場	9	5	5
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫			
15		前各項に該当しない事業場	91	72	72
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イ	108	89	88
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	54	37	37
17		文化財保護法による重要文化財認定の建造物	1	1	1
合 計			577	464	462

7 各種届出事務処理状況

(令和6年中)

月 別 区 分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	25	71	49	42	69	56	43	78	72	61	85	54	705
消 防 用 設 備 等 特 例 基 準 適 用 申 請 書													0
防 火 管 理 者 選 任 届 出 書	1	8	18	20	24	10	12	3	6	10	6	4	122
防 火 管 理 者 解 任 届 出 書	1	5	12	18	23	7	10	3	6	7	5	3	100
共 同 防 火 管 理 協 議 事 項 (変 更) 届 出 書													0
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書	1	6	23	35	29	11	15	3	10	12	7	5	157
避 難 訓 練 実 施 計 画 書	23	29	44	41	36	50	23	24	37	64	44	33	448
避 難 訓 練 実 施 結 果 報 告 書	15	26	53	35	33	57	21	17	33	49	62	38	439
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 ・ 取 扱 届 出 書	1	3		6	1		1	1	1	2			16
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 ・ 取 扱 廃 止 届 出 書					1	1				2			4
裸 火 等 使 用 承 認 申 請 書													0
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書	2	2	9	3	6	1	1	1	2	7		1	35
火 を 使 用 す る 設 備 等 設 置 届 出 書		1	3	1				1	1			8	15
発 電 設 備 等 設 置 届 出 書	3	2	3		2	1			3	5		4	23
水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 設 置 届 出 書													0
ネ オ ン 管 等 設 備 設 置 届 出 書													0
火 災 と 紛 ら わ し い 煙 等 を 発 す る お そ れ の あ る 行 為 届 出 書	20	12	14	15	16	5	3	11	7	15	12	15	145
煙 火 の 打 上 げ 等 届 出 書			1			1	1						3
催 物 開 催 届 出 書	1	2	2	2	1	3	4	6	3	3	6		33
水 道 断 水 ・ 減 水 届 出 書		1											1
道 路 工 事 等 届 出 書	36	43	32	39	36	46	48	42	41	66	46	49	524
少 量 危 険 物 貯 蔵 ・ 取 扱 届 出 書	1	1		3	3		2	2	2	2	5	8	29
指 定 可 燃 物 貯 蔵 ・ 取 扱 届 出 書				1						1			2
少 量 危 険 物 等 貯 蔵 ・ 取 扱 廃 止 届 出 書	1					1						1	3
火 災 予 防 条 例 基 準 特 例 適 用 申 請 書					1		1						2
月 計	131	212	263	261	281	250	185	192	224	306	278	223	2,806

8 広報・公聴実施状況

(1) 広報実施状況 (回数)

(令和6年中)

種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計	対象者数
防 火 講 習	1				1	1	1						4	79
消 防 自 動 車 による 広 報	55	10	35	7	9	18		12	30		18	47	241	
有 線 テ レ ビ 等 放 送													0	
火 災 予 防 運 動 等 ポ ス タ ー 配 布	4	4		4	1			2		6			21	
火 災 予 防 運 動 等 懸 垂 幕													0	
新 聞 ・ 広 報 誌 等													0	
消 防 署 の 見 学	1		2							2	8	4	17	406
消 火 ・ 通 報 ・ 避 難 訓 練	7	6	16	7	12	11	9	7	11	22	26	15	149	6,244
水 難 救 助 ・ 人 工 呼 吸 法 指 導	2		1	4	15	17	18	5	7	3	5	3	80	2,312
地 震 体 験 車 による 体 験 コ ー ナ ー						2	2		1	1	1	2	9	482
消 防 P R イ ベ ン ト			1										1	129
消 防 フ ェ ス テ ィ バ ル											1		1	398
防 火 ポ ス タ ー 展 示 会											1		1	

(2) 各種訓練等の実施状況(回数)

(令和6年度)

用 途				自衛消防隊との合同訓練	避難訓練等の指導	消防用設備等の指導	防火訓話	防火座談会	防火映画	防火訓練	その他	参加人員
消防法施行令表第一の防火対象物	1項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場		1	1				2		24
		ロ	公会堂又は集会場		4	4				19		97
	2項	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの									0
		ロ	遊技場又はダンスホール							11		78
		ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									0
		ニ	カラオケボックスその他遊興のために客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗		1	1				7		12
	3項	イ	待合、料理店その他これらに類するもの									0
		ロ	飲食店		1	1				9		34
	4項		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場		16	16				81		1,226
	5項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの		1	1				4		14
		ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅									0
	6項	イ	病院、診療所又は助産所		6	6				13		414
		ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等		19	19				45		1,747
		ハ	老人デイサービスセンター等		34	34				59		4,135
		ニ	幼稚園又は特別支援学校		1	1				1		44
	7項		小学校、中学校、高等学校、各種学校等		7	7				7		2,063
	8項		図書館、博物館、美術館、その他これらに類するもの							6		28
	9項	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場									0
		ロ	イ以外の公衆浴場									0
	10項		車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場									0
	11項		神社、寺院、教会その他これらに類するもの								1	51
	12項	イ	工場又は作業場		8	8				13		948
		ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									0
	13項	イ	自動車車庫又は駐車場									0
		ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									0
	14項		倉庫									0
	15項		前各項に該当しない事業場		11	11					16	932
	16項	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イ		24	24					63	2,359
		ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物		5	5					2	225
	17項		文化財保護法による重要文化財認定の建造物									0
	18項		延長50メートル以上のアーケード									0
	その他		危険物施設									0
			自治会					3			8	1,532
			その他					1			1	22
総 数				0	139	139	4	0	0	368	0	15,985

9 各種消防クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

(令和7年4月1日現在)

結 成 日	町 名	ク ラ ブ 名 称	指 導 者 数	クラブ員数
平成16年4月1日	鴨 島 町	鴨島西郷自主防災組織子供消防クラブ	3	35
平成16年5月5日	鴨 島 町	鴨 島 江 川 子 供 会 消 防 ク ラ ブ	2	17
計			5	52

(2) 少年消防クラブ

結成日	町名	クラブ名称	指導者数	クラブ員数	
				男	女
昭和32年9月10日	土成町	土 成 中 学 校 少 年 少 女 消 防 隊	3	17	11
計			3	28	

10 広報用DVD保有状況

(令和7年4月1日現在)

種別	題 名	取得年	時間	備 考
防災関係	20 世 紀 日 本 の 地 震 災 害	平成16年	40分	自然災害
	温暖化時代の豪雨災害ーその時あなたは身を守るかー	平成21年	20分	自然災害
	未然に防ごう！電気器具火災ー身近に潜む火災危険ー		14分	自主防災
	地 震 へ の 備 え が 命 を 守 る	平成21年	21分	自主防災
	問われる防火管理の責任ー職場の中での防火対策ー	平成22年	23分	防火管理
	がんばってます！自主防災 地域の力で減災	平成22年	25分	自主防災
	みんなで考える 防火安全の知恵！	平成22年	20分	自主防災
	あ さ り ち ゃ ん の 火 の 用 心	平成25年	10分	幼少・小学校低学年
	こ ん ぎ つ ね の 消 防 隊	平成26年	17分	幼少・小学校低学年
	ぼ く は 子 象 の 消 防 隊	平成26年	17分	幼少・小学校低学年
	ニ ャ ン 太 の お 誕 生 日 は 火 事 さ わ ぎ	平成26年	11分	幼少・小学校低学年
	ア ニ メ は ち 公 物 語	平成26年	18分	幼少・小学校低学年
	火 遊 び は あ ぶ な い よ	平成26年	15分	幼少・小学校低学年
	カ ル ガ モ 親 子 の 火 の 用 心	平成26年	13分	幼少・小学校低学年
	あ さ り ち ゃ ん と 学 ぶ 地 震 へ の 備 え	平成27年	13分	幼少・小学校低学年
ウルトラマンに学ぶ キッズ防火防災教室	平成28年	15分	住宅防火対策推進協議会寄贈	
災害の備え適切な行動ー見て学ぶ事業所の防災訓練ー	令和元年	24分	一般・防災管理者・施設管理者向け	

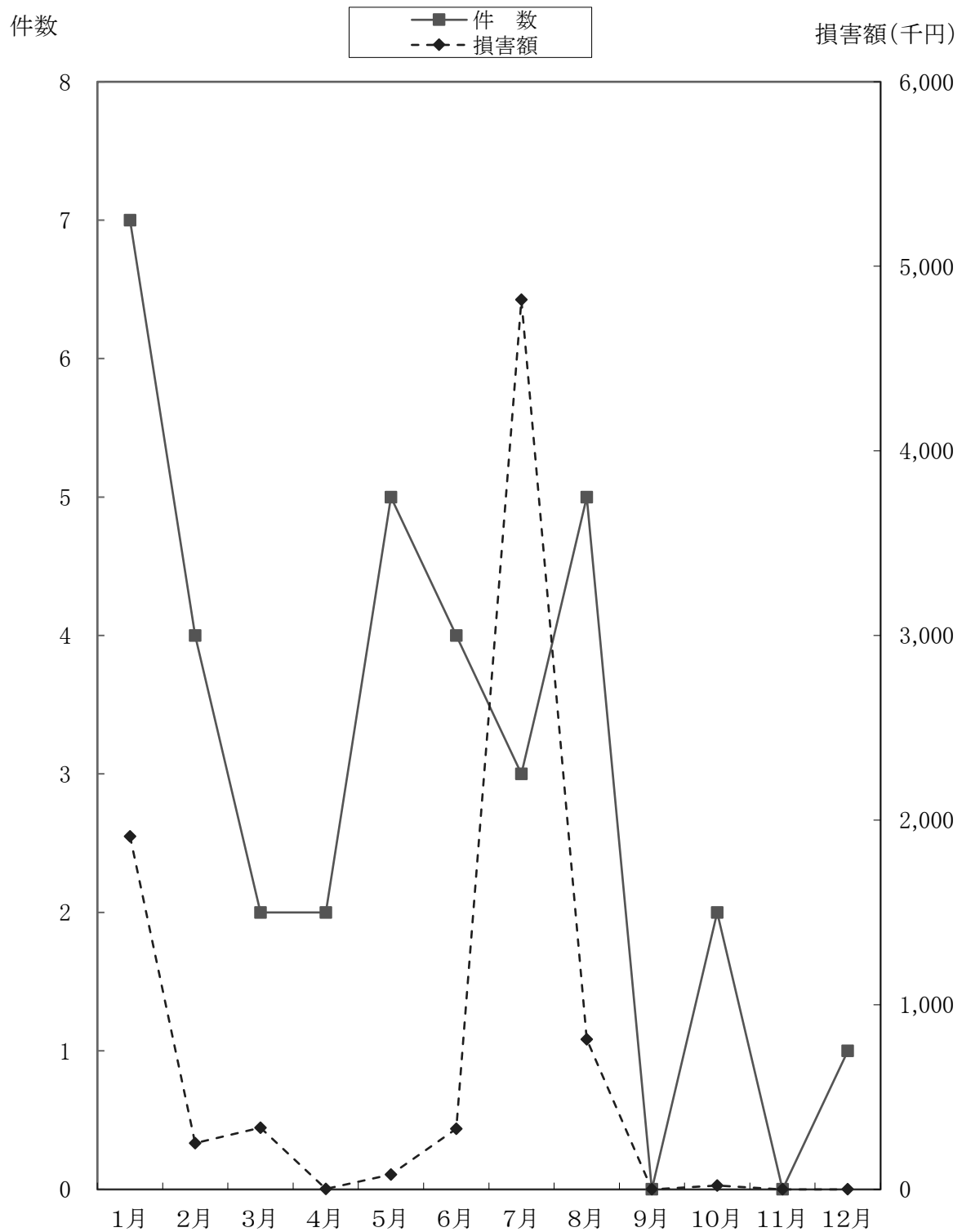
火 災 関 係

1 火災発生状況 (1) 年次別火災統計

(徳島中央広域連合改名以降)

項目 年別	出火件数			焼損棟数			り災世帯数			死傷者		焼損面積			損 害 額 (千円)				合 計										
	建物	林	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	焼や	計	全損	半損	小計	災 人	死 傷 者	死 傷 者	建 床 (㎡)	物 表 (㎡)		林 野 (a)	建 築 物	物 小 計		林 野	車 両	船 舶	そ の 他		
																						収容物	建築物						
平成14年	37	2	8		6	53	22	4	15	5	46	11	1	13	25	63	5	4	6,568	34	11	208,574	142,426	351,000	35	2,975		901	354,911
15年	29	1	4		2	36	12	1	10	8	31	8	1	14	23	58	1	3	1,623	3	15	55,774	16,110	71,884		1,689		117	73,690
16年	23	1	4		9	37	11		12	10	33	4	1	8	13	48	2	3	1,181	74	1	52,496	26,552	79,048	2	754		1,535	81,339
17年	35	5	4		8	52	20	9	16	9	54	12	2	16	30	74	2	3	3,357	86	18	82,613	23,048	105,661	250	1,026		754	107,691
18年	21		2		8	31	9		8	7	24	7		10	17	42	1	3	1,197	5		58,706	10,342	69,048		372		1,115	70,535
19年	27	4	2		8	41	13	3	12	8	36	7	2	9	18	45	2	10	1,592	64.5	121	61,472	32,866	94,338	36	166		96	94,636
20年	21	2	5		4	32	12	4	9	4	29	5	3	10	18	54	1	5	2,840	76	6	73,214	50,373	123,587	1	524		1,554	125,666
21年	13	2	4		7	26	8		7	4	19	4		9	13	45		1	545	12	6	31,530	3,273	34,803		3,734		2,226	40,763
22年	19	3	3		6	31	11	3	6	5	25	7	2	10	19	51	1	2	1,026	38	92	55,516	14,342	69,858		405		777	71,040
23年	22	3	2		6	33	13	2	10	5	30	7	1	9	17	42	2	5	2,494	17	530	53,572	22,722	76,294	206	1,383		1,112	78,995
24年	20		1		1	22	11	1	6	9	27	6	1	7	14	35	1	6	1,461	31		61,623	10,779	72,402		1,688		294	74,384
25年	28	3	4		7	42	20	3	9	11	43	7		12	19	57		8	2,350	303	150	77,090	17,037	94,127		1,048		1,151	96,326
26年	24	3	1		6	34	11	1	8	15	35	2	1	8	11	35	2	9	1,127	67	9	37,787	25,277	63,064		260		485	63,809
27年	19	1	2		8	30	9	3	4	9	25	7	2	6	15	30	3	9	1,591	23	1	85,869	6,502	92,371		963		786	94,120
28年	11	2	9		5	27	5	1	8	4	18	4		9	13	23	4	1	572	164	16	21,797	3,195	24,992		4,030		2,029	31,051
29年	16	1	4		6	27	13	2	7	6	28	7		7	14	38	1	2	1,680	26	1	78,420	7,107	85,527		314		8,056	93,897
30年	20	1	5		17	43	16		11	13	40	10		18	28	60	4	4	1,850	98	6	59,923	34,544	94,467		4,181		1,415	100,063
令和元年	18		3		26	47	10	2	16	5	33	2		7	9	16	2		964	127		14,837	2,552	17,389		1,672		1,669	20,730
2年	14		1		32	47	2	3	1	9	15		3	7	10	17	2	4	249	61		4,499	910	5,409		500		3,156	9,065
3年	20	1	2		21	44	9	2	14	6	31	5	1	9	15	30		7	1,415	501		42,725	4,424	47,149		301		2,665	50,115
4年	15	1	2		16	34	7	2	6	10	25	1	1	7	9	16			418	100.8		13,821	4,177	17,998		2,525		301	20,824
5年	11	1	3		13	28	11		1	6	18	4		2	6	10		5	1,462		9	86,233	18,093	104,326	18	94		1,358	105,796
6年	9	2	5		19	35	2	1	4	4	11	2	2	3	7	14	1	2	203	269	2	6,110	1,149	7,259		1,120		178	8,557

(2) 月別火災発生件数及び損害額 (令和6年中)

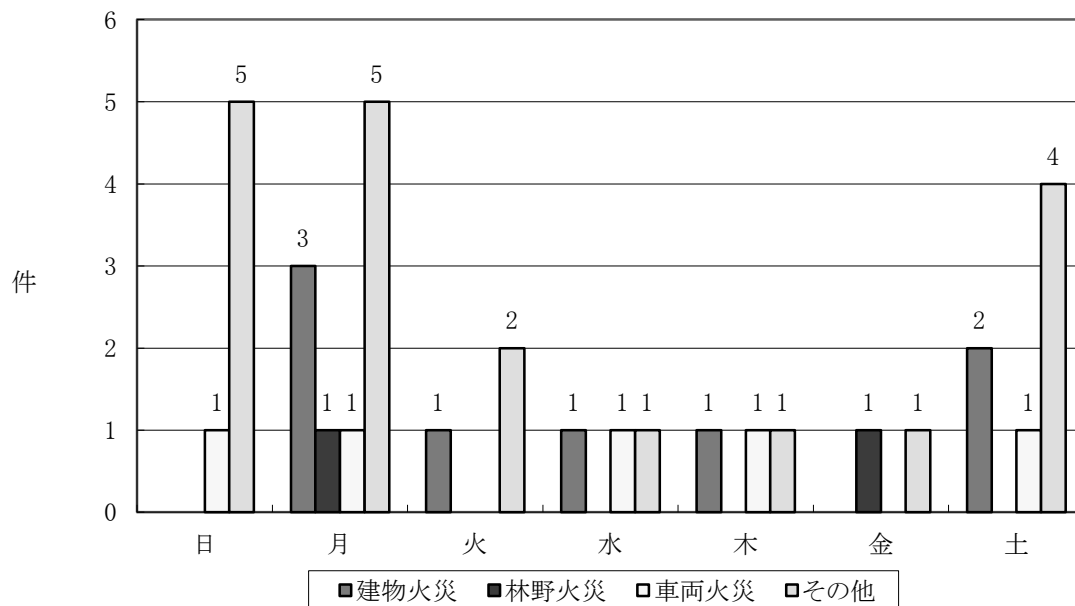


月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	7	4	2	2	5	4	3	5	0	2	0	1	35
損害額	1,912	250	334	2	80	328	4,819	812	0	20	0	0	8,557

(千円)

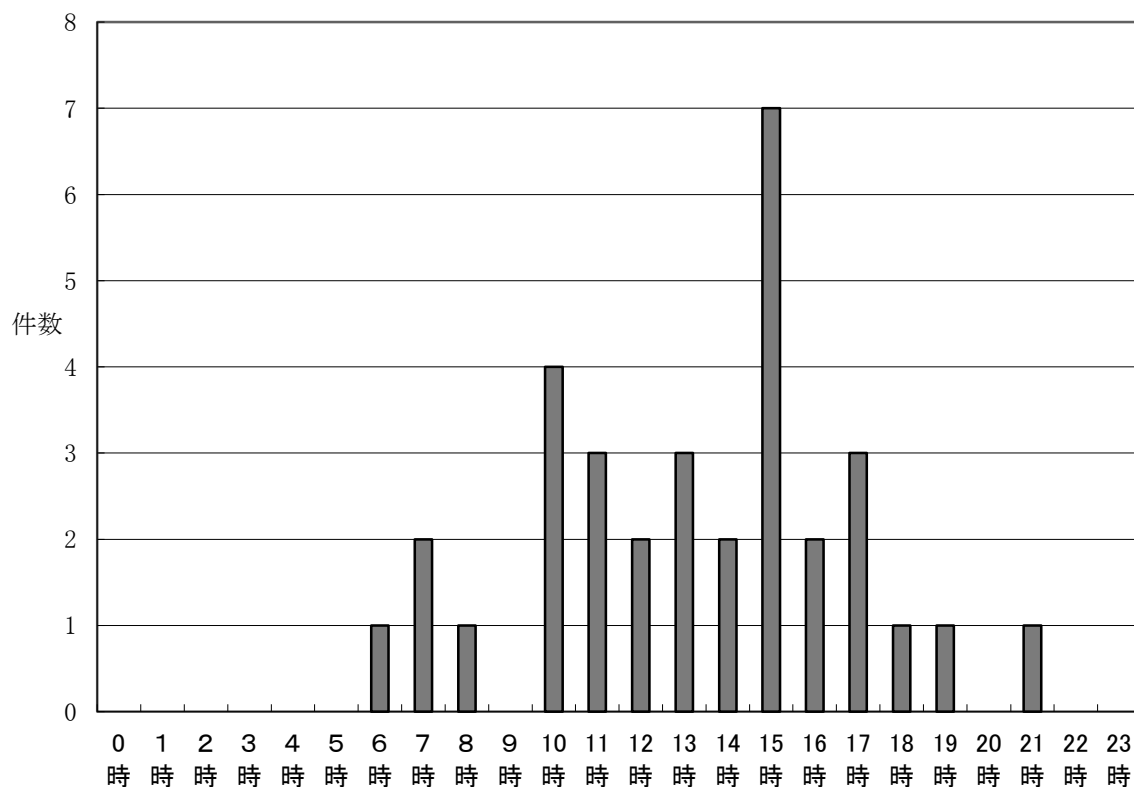
(3) 曜日別火災発生状況（令和6年中）

※1件については曜日不明



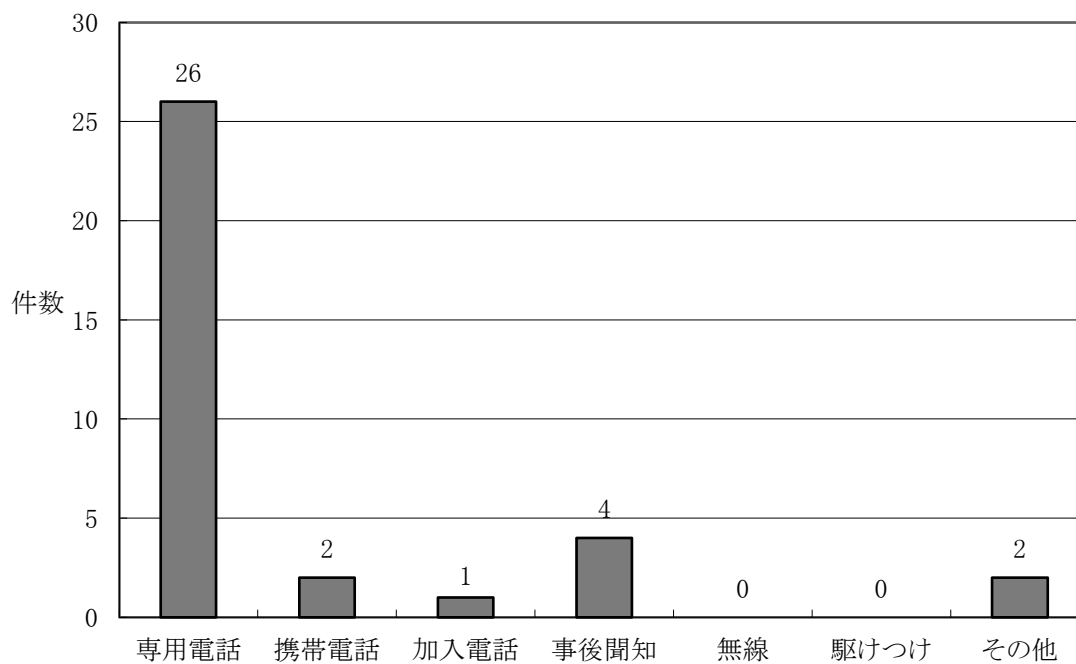
(4) 時間別火災発生状況（令和6年中）

※2件については発生時間不明

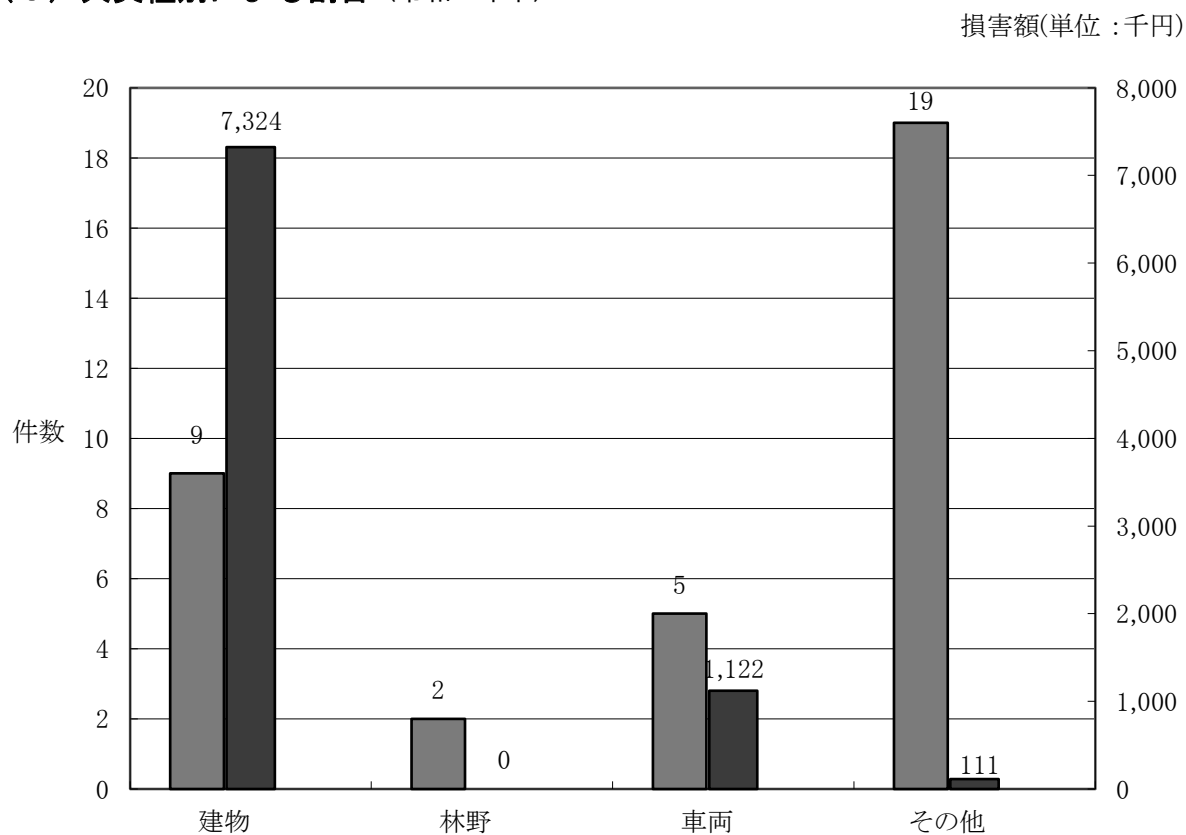


時 間	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
件 数							1	2	1		4	3	2	3	2	7	2	3	1	1		1		

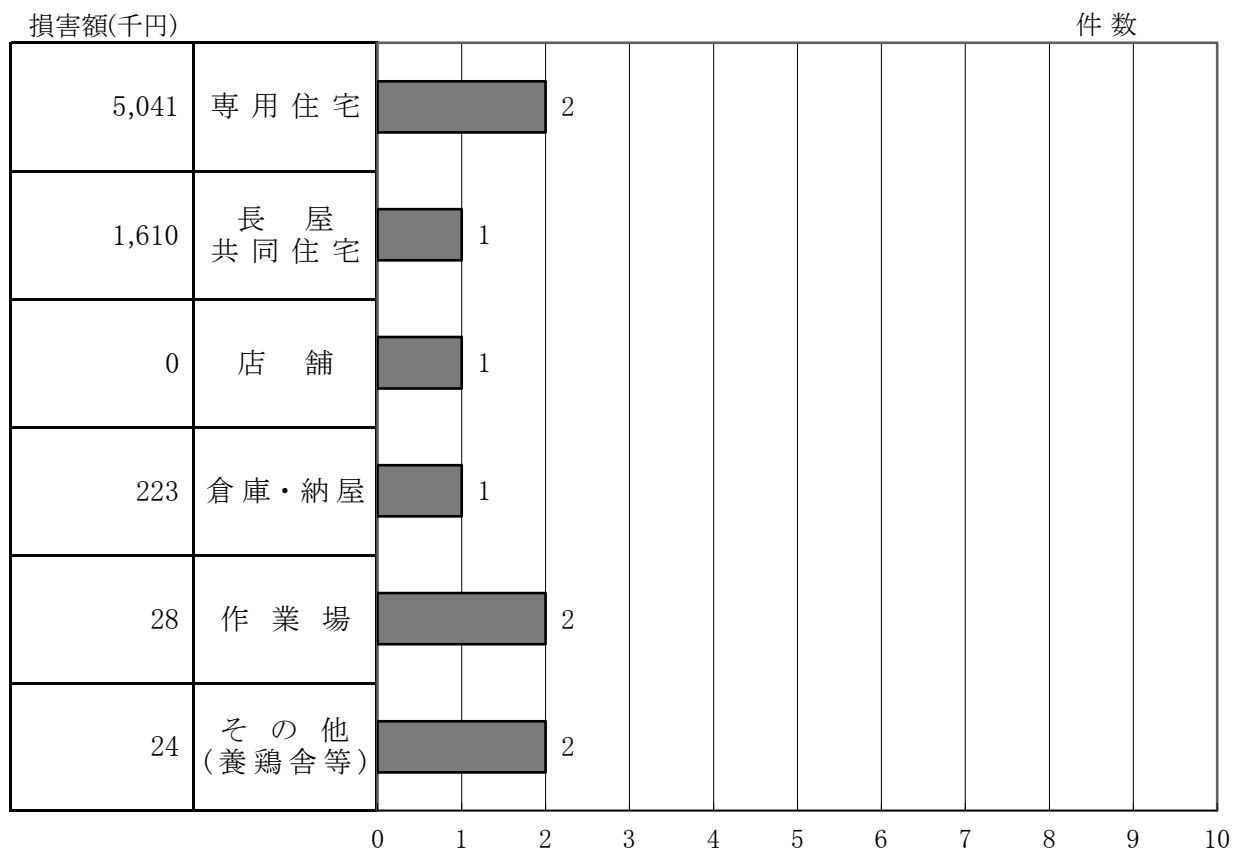
(5) 覚知別火災発生状況 (令和6年中)



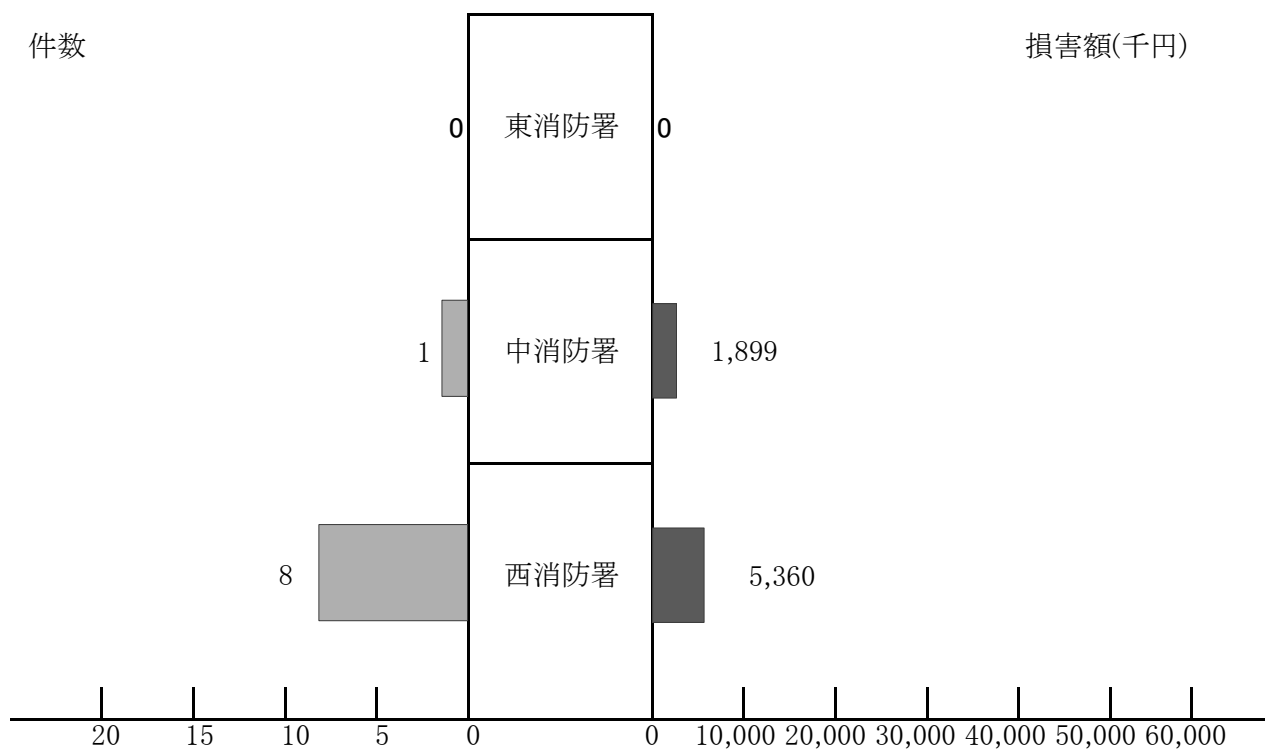
(6) 火災種別による割合 (令和6年中)



(7) 建物用途別による割合 (令和6年中)

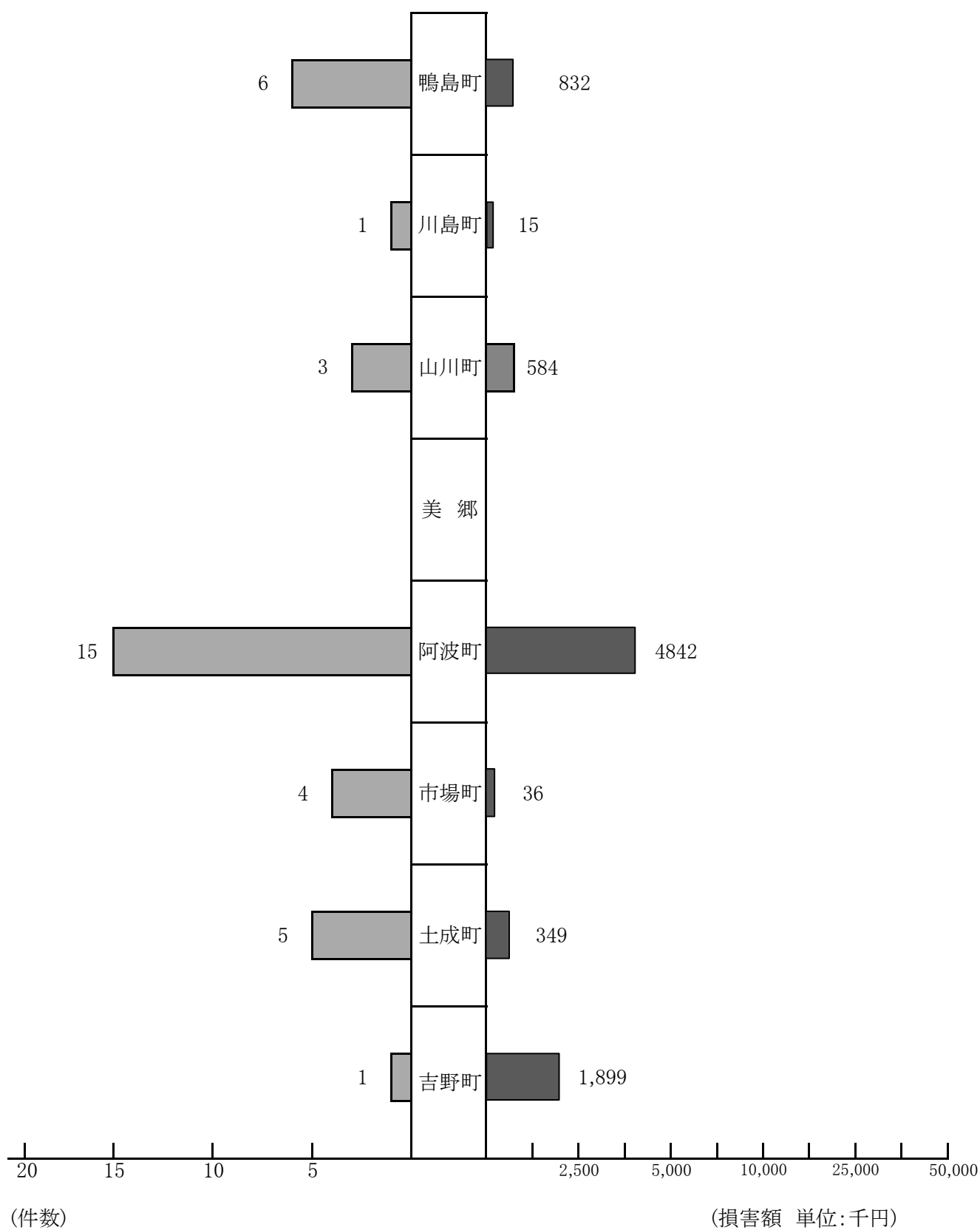


(8) 署別建物火災件数及び損害額 (令和6年中)



(9) 地区別火災件数及び損害額

(令和6年中)



2 火災原因別発生状況

(令和6年中)

原 因 別	件 数	損害額 (千円)	主な経過
たばこ	2	3,144	たばこ
こんろ			
かまど			
風呂かまど			
炉			
焼却炉			
ストーブ			
こたつ			
ボイラー			
煙突・煙道			
排気管	1	300	排気管
電気機器			
電気装置			
電灯・電話等の配線			
内燃機関			
配線器具			
火遊び	1	0	火遊び
マッチ・ライター			
たき火	9	17	たき火
溶接機・切断機			
灯火			
衝突の火花			
取り灰			
火入れ	2	16	枯れ草焼き
放火	2	1,699	放火
放火の疑い	2	0	放火の疑い
その他	12	666	火のついたごみ
不明・調査中	4	2,715	不明
合 計	35	8,557	

3 火災による死傷者状況

月別火災統計

(令和6年中)

項目 月	出火件数				焼損棟数				り災世帯数			死傷者		焼損面積			損害額				(単位:千円)								
	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小計	死	負傷者	建物	林野	建物	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	(a)	建物	収容物	小計	林野	車両	船舶	その他	合計	
1月	2	0	0	5	7	1	0	1	1	3	1	0	3	4	8	1	1	82	4	0	0	1,603	296	1,899	0	0	0	13	1,912
2月	1	1	0	2	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	28	1	2	166	57	223	0	0	0	0	27	250	
3月	1	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	333	333	0	0	0	0	1	334	
4月	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
5月	1	0	0	4	5	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	28	0	28	0	0	0	52	80	
6月	2	0	2	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24	0	304	0	0	328	
7月	2	0	1	0	3	0	1	2	0	3	1	2	0	3	6	0	91	264	0	4,289	463	4,752	0	2	0	0	65	4,819	
8月	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	796	0	16	812		
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	2	20		
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12月	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	9	2	5	19	35	2	1	4	4	11	2	2	3	7	14	1	2	203	269	2	6,110	1,149	7,259	0	1,120	0	178	8,557	

水 利 関 係

消防水利の現況表

(令和7年4月1日現在)

水利別 市町別		消 火 栓		防 火 水 槽						
		φ 150 以上	φ 150 未満	60m ³ 以上		40m ³ 級		20m ³ 級		20m ³ 未満
					内耐震		内耐震		内耐震	
吉 野 川 市	鴨 島 町	177	315			41	8	15		10
	川 島 町	62	142			77	2	8		1
	山 川 町	73	109			135	1	2		
	美 郷		31			78				
阿 波 市	阿 波 町	53	176			101	3	18		59
	市 場 町	36	97	4		108	3	4		
	土 成 町	33	131	1		75	7	28		41
	吉 野 町	67	247	13	5	34	4	15		6
合 計		501	1,248	18	5	649	28	90	0	117

救 急 救 助 関 係

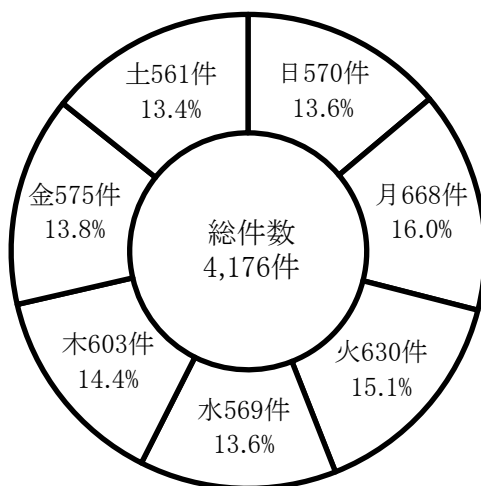
1 救急出動状況

(1) 月別救急活動状況

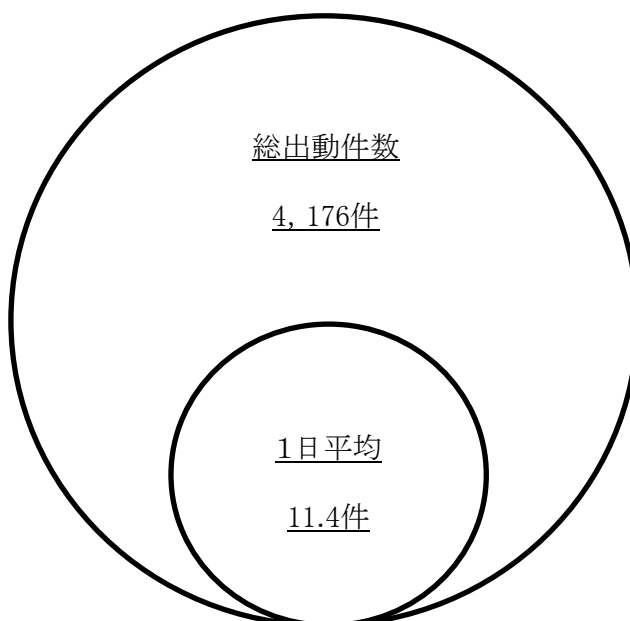
(令和6年中)

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動件数	382	346	341	299	288	287	423	397	325	329	340	419	4,176
搬送人員	340	321	305	275	262	275	393	369	302	309	316	381	3,848
不搬送	43	28	37	25	27	13	35	31	26	22	25	39	351

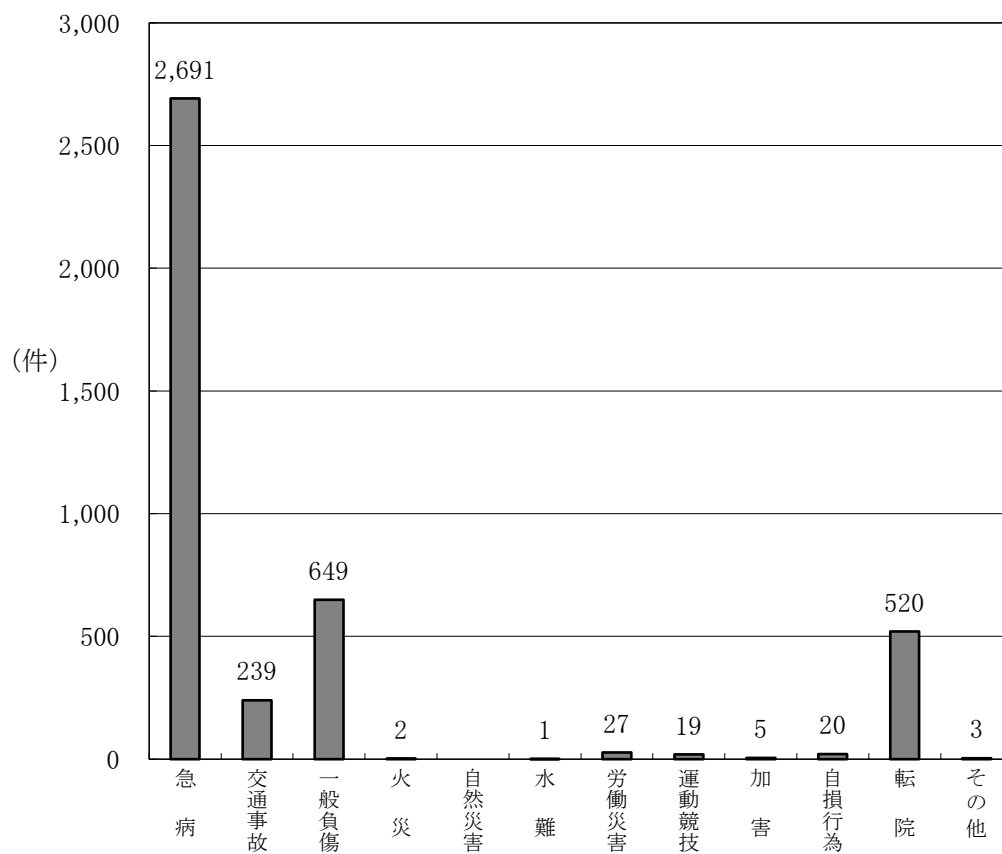
(2) 曜日別出動件数



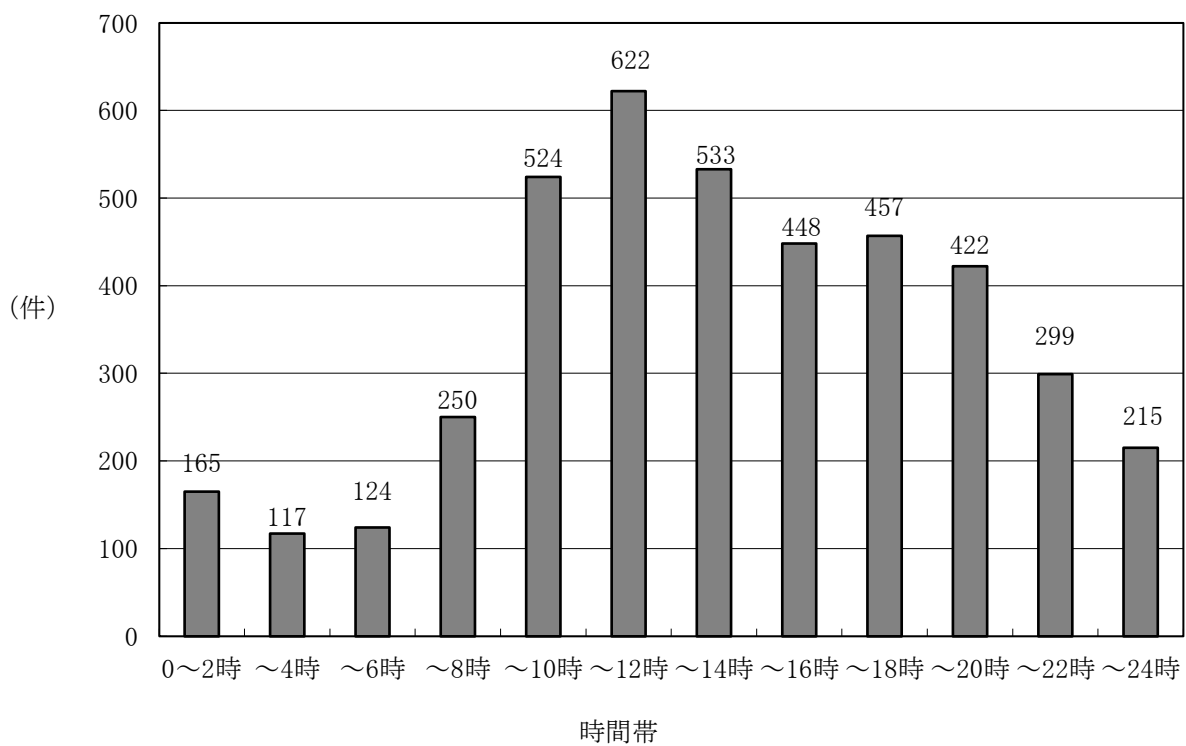
(3) 1日平均出動件数



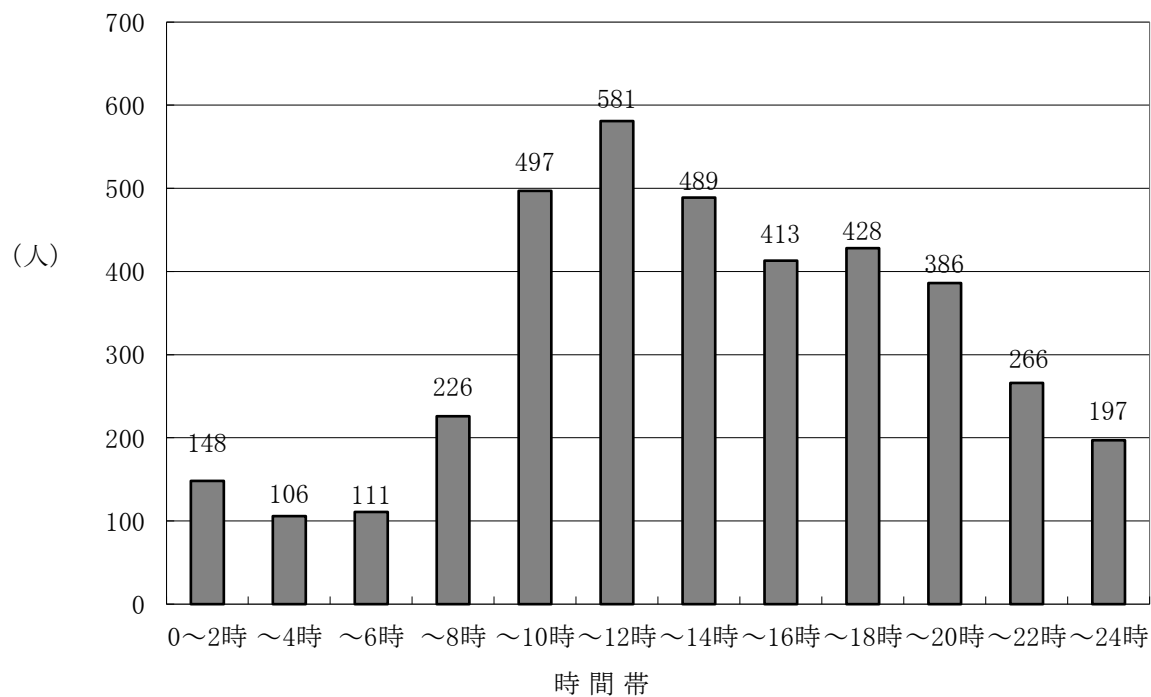
(4) 事故種別出動件数



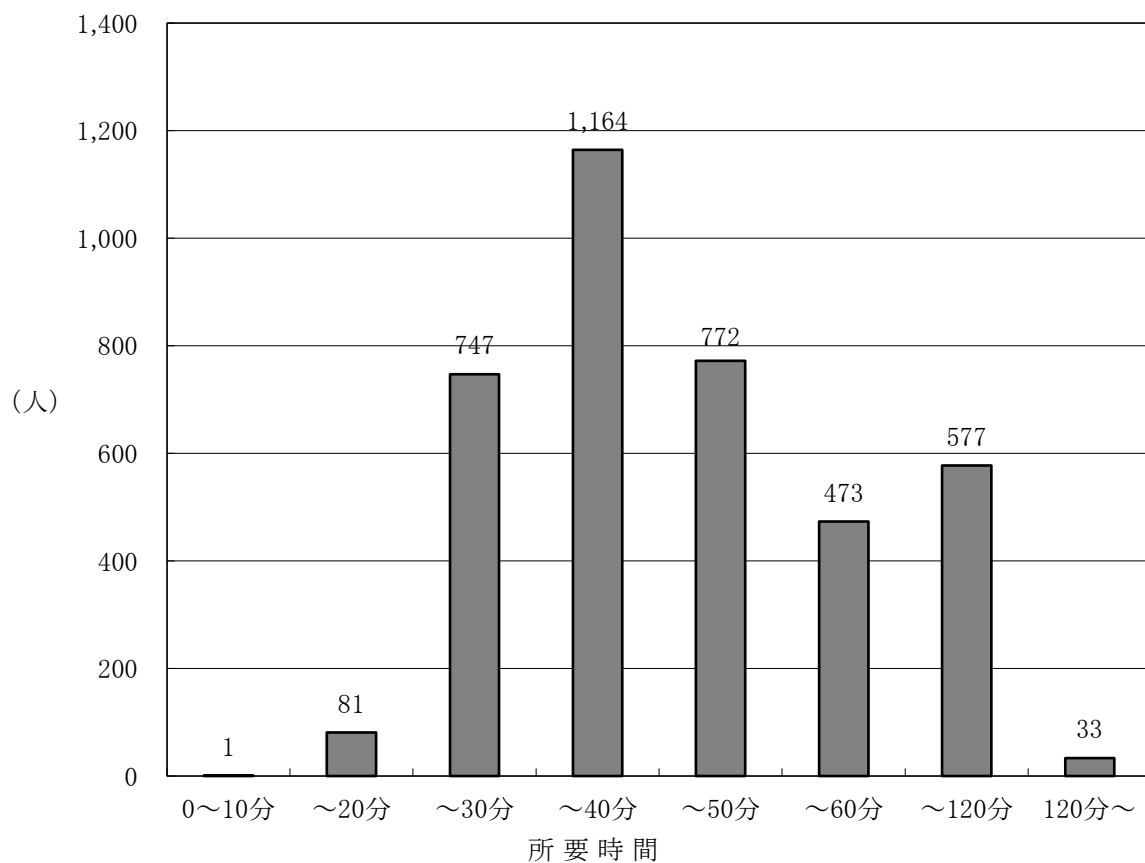
(5) 時間別出動件数



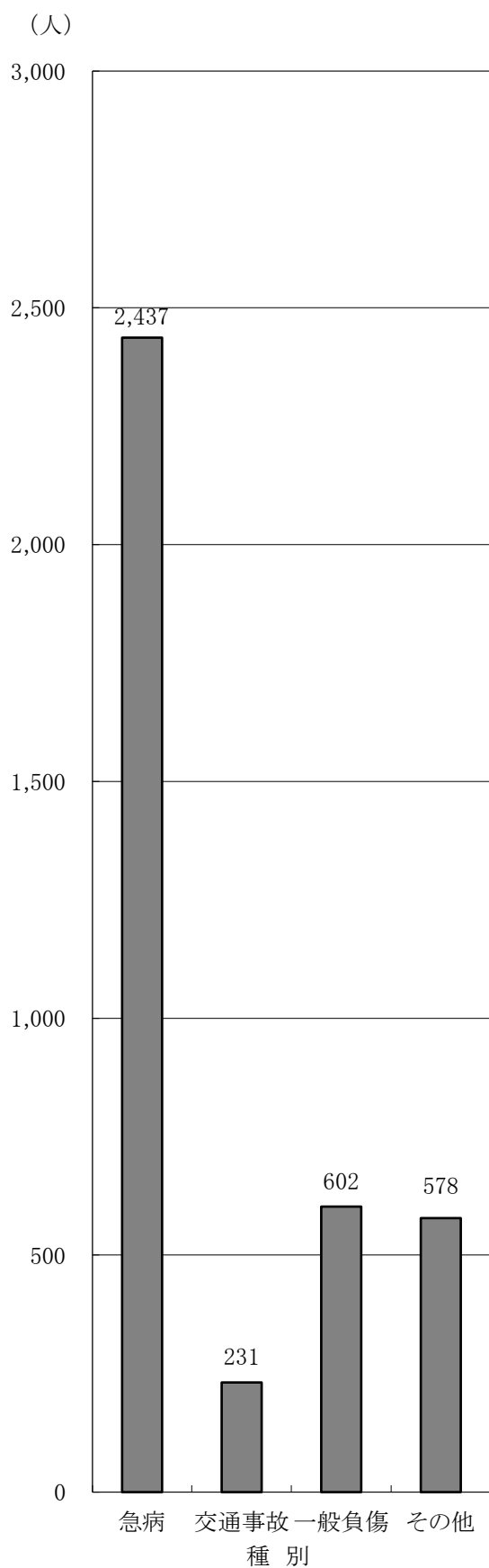
(6) 時間別搬送人員



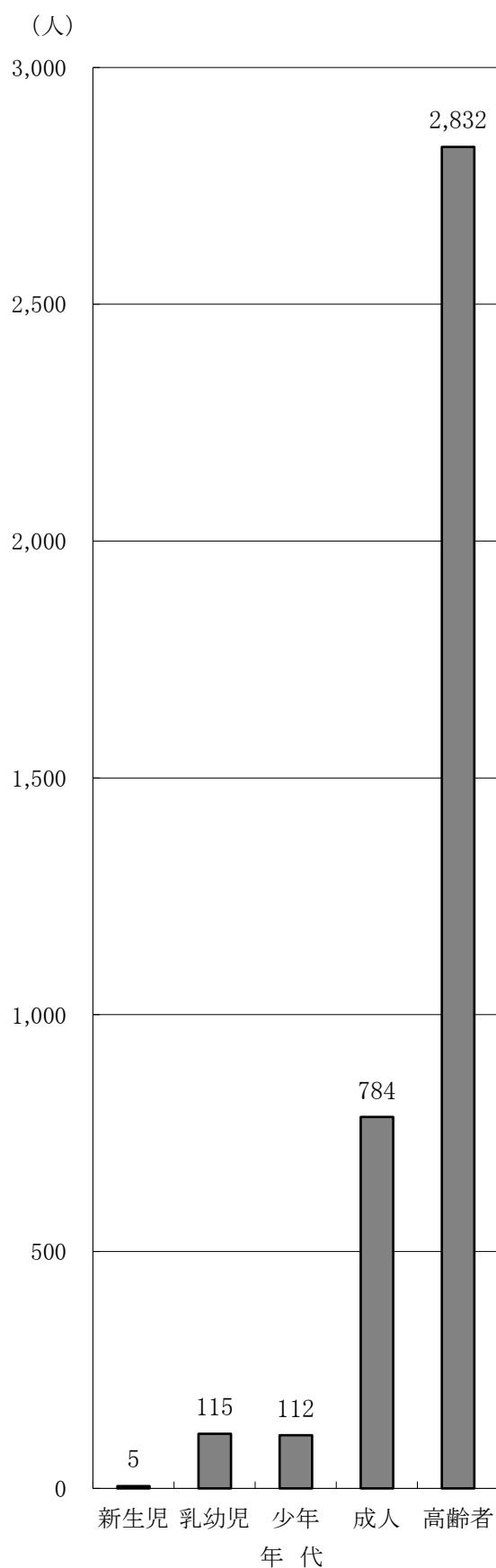
(7) 收容所要時間別搬送人員



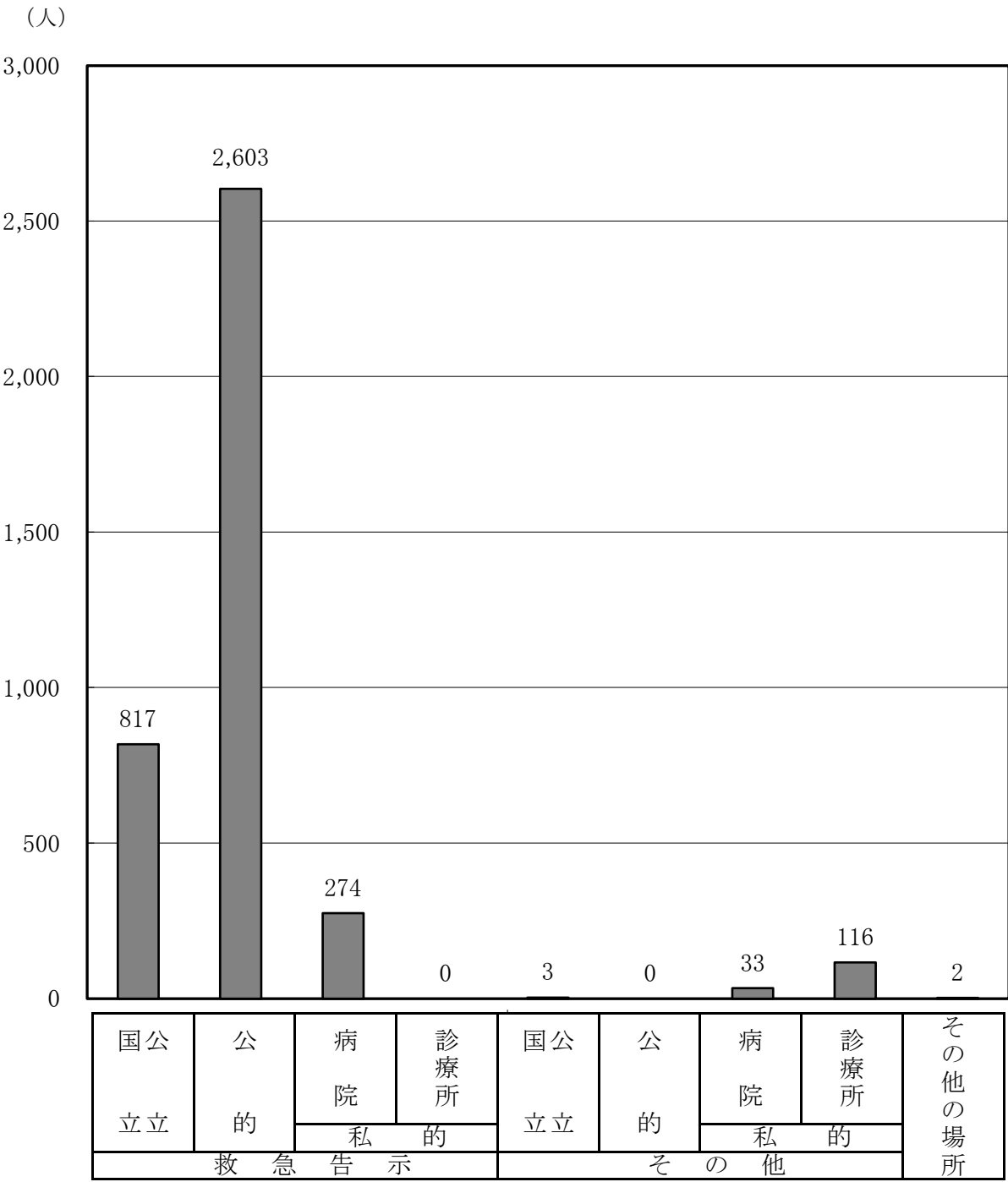
（８）事故種別搬送人員状況



（９）年代別搬送人員状況



(1 0) 医療機関別搬送人員状況



医療機関

(1 1) 地区別救急出動件数

(徳島中央広域連合改名以降)

町名 年	鴨島町	川島町	山川町	美 郷	阿波町	市場町	土成町	吉野町	高速道路	管 外	合 計
平成14年	774	239	285	35	315	318	237	222		5	2,430
平成15年	874	258	338	34	384	377	261	263		3	2,792
平成16年	964	259	349	39	340	329	289	258		2	2,829
平成17年	1,011	255	351	44	384	375	299	235		1	2,955
平成18年	886	277	370	31	358	376	291	247		5	2,841
平成19年	977	291	360	38	401	390	280	289		4	3,030
平成20年	908	262	384	42	411	393	300	289		6	2,995
平成21年	895	238	348	32	384	404	281	256		1	2,839
平成22年	1,009	259	389	40	417	412	277	266		2	3,071
平成23年	964	300	431	56	470	444	332	261			3,258
平成24年	981	297	411	55	444	361	330	264		5	3,148
平成25年	1,093	309	463	40	464	418	330	273		6	3,396
平成26年	1,094	311	402	49	475	407	356	306	5		3,405
平成27年	1,079	311	440	37	456	401	351	321	3		3,399
平成28年	1,130	296	430	41	511	445	373	331	7	1	3,565
平成29年	1,159	324	450	46	509	473	333	310	5		3,609
平成30年	1,188	339	461	57	507	398	387	303	1		3,641
令和元年	1,152	308	452	46	464	445	391	340	4		3,602
令和2年	1,093	267	420	36	455	395	379	330	1		3,376
令和3年	1,085	350	460	45	488	407	395	319	1	1	3,551
令和4年	1,285	372	512	48	506	433	341	332	2	1	3,832
令和5年	1,334	368	524	57	561	526	416	368	6	1	4,161
令和6年	1,325	405	517	34	544	495	463	388	4	1	4,176

(12) 事故種別搬送人員

(徳島中央広域連合改名以降)

年 \ 事故種別	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
平 成 1 4 年	1,242	456	266	397	2,361
平 成 1 5 年	1,375	505	328	460	2,668
平 成 1 6 年	1,398	515	338	490	2,741
平 成 1 7 年	1,525	484	362	497	2,868
平 成 1 8 年	1,424	455	356	496	2,731
平 成 1 9 年	1,521	473	337	599	2,930
平 成 2 0 年	1,501	428	374	574	2,877
平 成 2 1 年	1,504	388	364	490	2,746
平 成 2 2 年	1,560	418	409	574	2,961
平 成 2 3 年	1,779	392	437	533	3,141
平 成 2 4 年	1,714	354	428	533	3,029
平 成 2 5 年	1,866	383	456	557	3,262
平 成 2 6 年	1,866	362	436	568	3,232
平 成 2 7 年	1,870	406	455	565	3,296
平 成 2 8 年	2,029	326	472	557	3,384
平 成 2 9 年	2,057	300	492	560	3,409
平 成 3 0 年	2,115	289	519	560	3,483
令 和 元 年	2,022	284	535	579	3,420
令 和 2 年	1,935	238	558	474	3,205
令 和 3 年	2,028	196	532	582	3,338
令 和 4 年	2,178	206	624	561	3,569
令 和 5 年	2,391	240	603	614	3,848
令 和 6 年	2,437	231	602	578	3,848

2 救助活動状況（令和6年中）

（1）事故種別月別救助出動件数

事故種別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災	1												1
交 通 事 故	2	4		4	3	2	5	1	2	3	3	1	30
水 難 事 故			1		1								2
自 然 災 害													0
機 械 事 故													0
建 物 事 故				2				1			1		4
ガス及び酸欠事故													0
破 裂 事 故													0
そ の 他 の 事 故			2					1	1				4
合 計	3	4	3	6	4	2	5	3	3	3	4	1	41

（2）事故種別救助出動状況

区分 \ 事故種別	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガス及び酸欠事故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
救 助 出 動 件 数	1	30	2			4			4	41
救 助 人 員 数	1	33	4			2			3	43

（3）月別救助出動状況

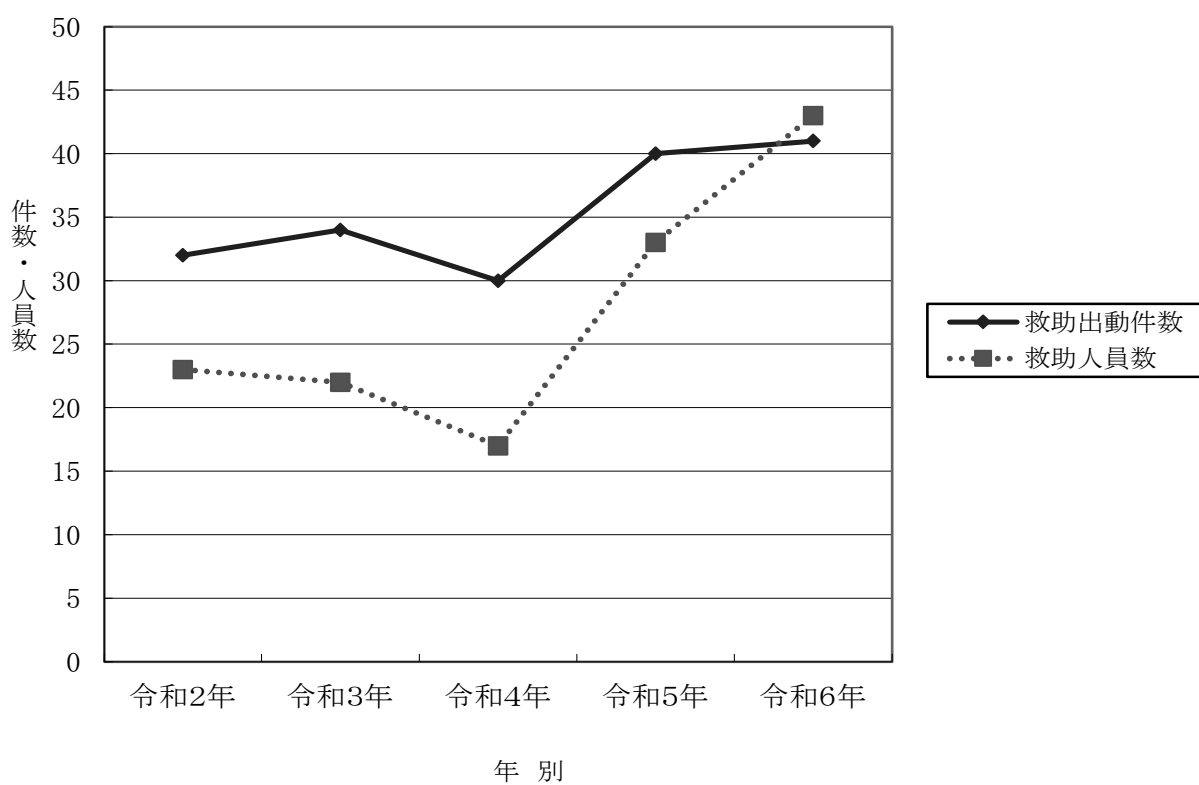
区 分 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救 助 出 動 件 数	3	4	3	6	4	2	5	3	3	3	4	1	41
救 助 人 員 数	4	4	2	5	5	3	5	1	3	5	5	1	43

（4）曜日別救助出動状況

曜 日 別	日	月	火	水	木	金	土	合計
件 数	5	12	7	5	2	6	4	41

(5) 過去5年間の救助出動状況

区分 \ 年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
救助出動件数	32	34	30	40	41
救助人員数	23	22	17	33	43

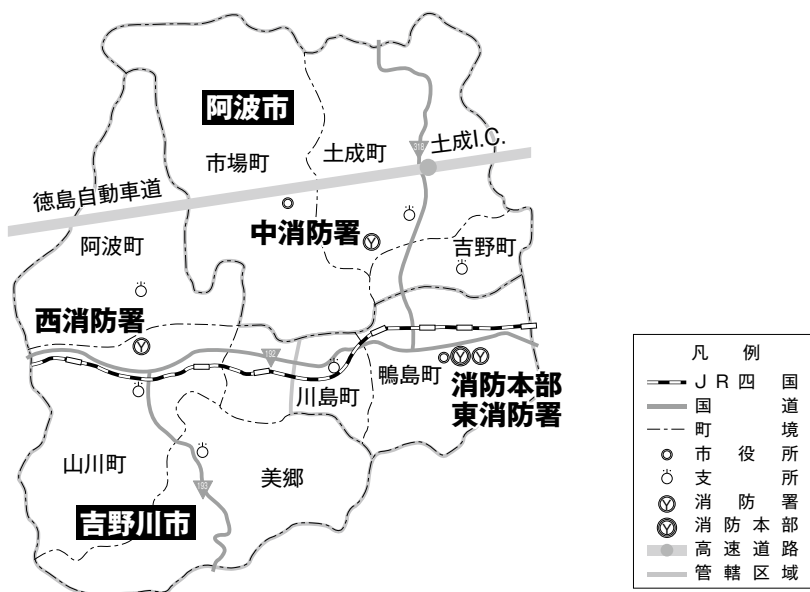


機 械 関 係

1 消防車両等の配置状況

(1) 消防車両配置状況

(令和7年4月1日現在)



署 別	配 置 車 両	台 数
消 防 本 部	指揮車	1
	広報車	1
	人員輸送車	1
	ポンプ自動車(非常用車両)	1

署 別	管 轄 区 域	配 置 車 両	台 数
東 消 防 署	鴨島町 川島町(川島地区)	ポンプ自動車	1
		水槽付きポンプ自動車	1
		はしご付き消防自動車	1
		救助工作車	1
		資機材運搬車	1
		救急自動車	1
中 消 防 署	市場町 土成町 吉野町	ポンプ自動車	1
		水槽付きポンプ自動車	1
		資機材運搬車	1
		クレーン付き資機材運搬車	1
		救急自動車	1
西 消 防 署	阿波町 山川町 美 郷 川島町(学地区)	ポンプ自動車	1
		水槽付きポンプ自動車	1
		資機材運搬車	1
		救急自動車	2
		燃料補給車	1

(2) 車両等現有一覧表

(令和7年7月15日現在)

署	車別等	車両等型式	用途別	車両等メーカー	艀装メーカー	分類	級別	年次
消防本部	6 1 号 車	CBA-TRH219W	指揮車	トヨタ		5人乗		H18
	6 2 号 車	ABF-KB9T	防火広報車	三菱				H23
	6 3 号 車	SDG-XZB40	人員輸送車	トヨタ	トーハツ	21人乗		H25
	6 4 号 車	KK-XZU371M	ポンプ車	日野	日本機械	CD-1	A2級	H14
	軽自動車	LE-TV1	査察車	スバル				H20
	〃	EBD-S321V	〃	ダイハツ				H21
	〃	〃	〃	〃				H21
	普通自動車	DAA-ZVW30	連絡車	トヨタ				H25
東消防署	1 1 号 車	SDG-GX7JGAA改	水槽付ポンプ車	日野	GMいちはら	水-II型	A2級	H24
	1 2 号 車	2KG-XZU685M	ポンプ車	〃	モリタ	CD-1	A2級	R4
	1 3 号 車	LDF-KDY281	資機材運搬車	トヨタ				R1
	1 6 号 車	2DG-FH1AGE	はしご車(屈折)	日野	モリタ		25m級	R7
	救助1号車	SDG-GX7JGAA改	救助工作車	日野	モリタ	II型		H27
	救急1号車	CBF-TRH226S	救急自動車	トヨタ	トヨタテクノクラフト	高規格		H31
	軽自動車	LE-TV1	査察車	スバル				H19
	ボート	FU-18AD	FRP製救命ボート	バンビ		5人乗		H15
	〃	SE-400	救命ゴムボート	アキレス		6人乗		H17
	船外機	M18D	救助用(FRP用)	トーハツ		2ストローク		H 6
	〃	M25C3	〃(ゴムボート用)	〃		〃		H17
	トレーラー	BOAT18F	ボート搬送	ソレックス				H18
	トレーラー	BOAT16F	ボート搬送	ソレックス				H16
中消防署	2 1 号 車	SDG-GX7JGAA改	水槽付ポンプ車	日野	モリタ	水-II型	A2級	H25
	2 2 号 車	2KG-XZU685U	ポンプ車	〃	モリタ	CD-1	A2級	R3
	2 3 号 車	LDF-KDY281	資機材運搬車	トヨタ				H25
	2 5 号 車	PA-FE83DGN	クレーン付資機材運搬車	三菱	ユニック	2t積		H16
	救急2号車	CBF-TRH226S	救急自動車	トヨタ	トヨタテクノクラフト	高規格		H30
	軽自動車	GBD-U61V	査察車	三菱				H22
	〃	LE-TV1	〃	スバル				H19
	ボート	16	FRP製救命ボート	ダイキKK		5人乗		S51
	〃	SE-400	救命ゴムボート	アキレス		6人乗		H16
	〃	WB-60	〃(手こぎ)	〃		〃		H16
	船外機	M18D	救助用(FRP用)	トーハツ		2ストローク		H 6
	〃	M25C3	〃(ゴムボート用)	〃		〃		H17
	トレーラー	FWG14K01	ボート搬送	ソレックス				H26
西消防署	3 1 号 車	SDG-GX7JGAA改	水槽付ポンプ車	日野	モリタ	水-II型	A2級	H26
	3 2 号 車	2KG-XZU685M	ポンプ車	〃	モリタ	CD-1	A2級	R2
	3 3 号 車	LDF-KDY281	資機材運搬車	トヨタ				H26
	3 4 号 車	TPG-FDA20	燃料補給車	三菱	日本機械	3人乗り		H29
	救急3号車	3BF-TRH226S	救急自動車	トヨタ	トヨタ	高規格		R5
	救急6号車	〃	〃	〃	〃	〃		R6
	軽自動車	GBD-U62V	査察車	三菱				H23
	〃	LE-TV1	〃	スバル				H20
	ボート	SE-400	救命ゴムボート	アキレス		6人乗		H16
	〃	WB-60	〃(手こぎ)	〃		〃		H16
	船外機	F25GWHL	救助(ゴムボート用)	ヤマハ		4ストローク		R2

2 特殊器具の状況

(1) 火災・災害用装備一覧表

(令和7年4月1日現在)

備 品 名	規格・製作所	東消防署	中消防署	西消防署	数量合計
山林火災用スプレーヤー	農研型350NS	1	1	1	3
ホース	山林火災用ホース	14	14	12	40
	40mm×20m	1		6	7
	50mm×20m	78	60	54	192
	65mm×20m	84	88	87	259
	65mm×40m	2			2
水幕ホース	65mm×20m	1			1
東消式簡易発泡器	ニッタン製	1			1
ラインプロポーションナー		2	1	1	4
発泡可変ノズル・管そう	FN-65MX等	4	4	1	9
泡管そう	エアーフォームノズル	4	2	1	7
化学消火薬剤	クラスA及びB	24	29	23	76
耐熱服		2	2	2	6
可搬式発電機		7	4	3	14
投光器		10	6	4	20
チェーンソー		3	1	2	6
背負い式消火器具	ジェットシューター	14	8	12	34
油吸着処理剤	ACライト	3	3	3	9
オイルフェンス	20m	1			1
プロパック	一式	1	2	1	4
ゴージャック		8	2	2	12
消火泡圧縮吐出装置		1	1	1	3

(東消防署数量は救助工作車積載数を含む)

(2) 救急用資機材装備一覧表

(令和7年4月1日現在)

備 品 名	規格・製作所	東消防署	中消防署	西消防署	数量合計
人 工 蘇 生 器	パ ラ パ ッ ク	1	1	2	4
	インハレーター	1	1	2	4
携 帯 用 蘇 生 器	バックバルブマスク	5	4	6	15
酸 素 ボ ン ベ	2 . 0 ℓ	6	6	10	22
	1 0 . 0 ℓ	7	7	11	25
半 自 動 式 除 細 動 器		1	1	2	4
患 者 監 視 装 置		1	1	2	4
A E D		5	3	5	13
自 動 吸 引 器		1	2	4	7
自 動 心 肺 蘇 生 器		1	1	2	4
パ ッ ク ボ ー ド		5	4	5	14
スクープストレッチャー		5	3	5	13
ス ト レ ッ チ ャ ー	エクステンジシステム			1	1
	モンディアル	1	1	1	3
防 振 ベ ッ ド			1	2	3
ビ デ オ 喉 頭 鏡		1	1	2	4
血 糖 測 定 器		2	1	2	5
救 急 車 内 殺 菌 装 置		2	3	2	7
滅 菌 器	オートクレーブ	1	1	1	3
殺 菌 線 ロ ッ カ ー		1	2	1	4
聴 診 器		5	4	4	13
ターニケット(圧力計付止血帯)		1	1	1	3
マ ジ ッ ク ギ ブ ス		1	2	2	5
バキュームスプリント		1	1	1	3
高度救急処置訓練人形	ハートシム・セーブマン	1	1	1	3
蘇 生 訓 練 人 形	J A M Y 成 人	6	6	4	16
	J A M Y 小 児	2	2	1	5
	J A M Y 乳 児	3	2	2	7

(東消防署数量は救助工作車積載数を含む)

(3) 救助用資機材装備一覧表

(令和7年4月1日現在)

備 品 名	規格・製作所	東消防署	中消防署	西消防署	数量合計
空 気 呼 吸 器		25	16	16	57
空 気 ポ ン ベ	4 . 7 ㉔ ・ 7 ㉔ ・ 8 ㉔	48	25	26	99
酸 素 ポ ン ベ					0
アルミ合金三連梯子	A Z - 7 7 0	1			1
鋼 管 製 三 連 梯 子		1	3	3	7
チタン製三連梯子		1			1
3階用金属製避難梯子		1			1
緩 降 機		2			2
カ ギ 付 き 梯 子		2	2	1	5
救 命 索 発 射 銃		1			1
携 帯 用 ウ イ ン チ	チルホール(株)	3	1	2	6
救命用ボート(FRP)	ダ イ キ 1 6 - W	1	1		2
救命用ボート(ゴム)	船 外 機 用	1	1	1	3
救命用ボート(ゴム)	手 漕 ぎ 用	1	1	1	3
ボ ー ト ト レ ー ラ ー		2	1		3
救 命 胴 衣		34	20	18	72
救 助 浮 環		3	4	4	11
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		4	1	2	7
救 助 用 タ ン カ		5	1	2	8
軽 滑 車 W ロ ー ラ ー	K T - 0 2 A 等	9	4	4	17
体 育 用 マ ッ ト		2			2
耐電衣一式(救工・梯子)	長 靴 ・ 手 袋 等	3	2	5	10
訓 練 用 マ ッ ト	K H F S - B - 3 型	2		3	5
重 量 滑 車	5 t 吊 り	3			3

(東消防署数量は救助工作車積載数を含む)

(4) 救助工作車資機材装備一覧表

(令和7年4月1日現在)

備 品 名	規 格	数量	備 品 名	規 格	数量
デジタル携帯無線機	OKI VM1171	2	S - C U T		1
電動鉄筋カッター	O R C - 1 9 D F	1	ウインドーポンチ	ホ ル マ ト ロ	1
か ぎ 付 梯 子	KHFL-TOT31	1	双 眼 鏡	N i k o n 8 × 3 5	1
三 連 梯 子		1	距 離 測 定 器		1
バーティカルストレッチャー	フ ァ ー ノ	1	デ ジ タ ル カ メ ラ		1
バスケット担架	モ デ ル 7 1	1	雨 衣		4
スケッドストレッチャー		1	簡易防塵マスク	N - 9 5 ・ 3 M	23
携 帯 警 報 器	ア ル テ ィ ア 4 X	4	防 塵 メ ガ ネ	8 0 0 L A - 3 7	4
発 電 機	E U 1 6 i	1	携 帯 電 話		1
消 火 器	M 2 0 M C	1	空 気 呼 吸 器	カワサキライフゼムA1-12	4
スクープストレッチャー	モ デ ル 6 5 E X L	1	空 気 ボ ン ベ		9
バ ッ ク ボ ー ド		1	マット式救助ジャッキ	コントローラー・高圧ホース他	1式
救急処置セット		1式	電動コンビツール	ウェーバーレスキューシステム	1式
A E D	A E D - 3 1 0 0	1	エンジンカッター	K 7 6 0 R e s c u e	1
マンホール救助器具	ワークマントライポッド	1式	エンジンカッター(ダブル)	C a t - n - B r e a k	1
災 害 対 策 資 料	イエローカードブック	1	チェ ー ン ソ ー	R C 6 2 0 0 D P - 2 0	1
トリアージタグ		10	予 備 燃 料 タ ン ク		5
反 射 ベ ス ト		5	簡 易 呼 吸 器	パ ラ ー ト C	2
携 帯 拡 声 器		2	ファイバースコープ		1式
反 射 式 合 図 灯	ポ ー タ ー 工 業	2	滑車及び金具類		1式
検 電 器		2	スリングベルト	3m×4・5m×2・8m×2	8
非接触式温度計	R a y t e k	1	玉掛け用ワイヤー	2 m × 2 ・ 3 m × 2	4
ピンチバー		2	牽引用ワイヤー	3 m ・ 5 m ・ 7 m	3
救助用簡易起重機	アリゾナボーテックス	1式	油 処 理 剤	A C ラ イ ト	1
タ イ タ ン	分 離 型	1	有毒ガス(酸素)測定器	ア ル テ ィ ア 5 X	1式
三連梯子横棧保護カバー	TRS-50L	1	画 像 探 索 機	プロカムPC-780S2	1式
救助用支柱器具	レスキューサポートシステム	1式	山岳用救助資機材		1式
車両固定器具	スタブファスト	1式	空気式救助マット	ソフトランディング SL-35	1
防 毒 マ ス ク	アドバンテージ3100	4	可 搬 ウ イ ン チ	チ ル ホ ー ル	1式
メ ジ ャ ー	5 0 m	1	救 助 用 縛 帯		6
工 具		1式	ライフジャケット		4
リングカッター	BERGEON 2999	1	テープスリング	60・80・120・150cm 各10	40
フラッシュボーイケーブル	A C 用 ・ D C 用	各1	ウェビングテープ	1.5・3.6・4.5各2・6.0・7.5 各4	14
電源ケーブルドラム	3 0 m	1	活線ケーブルカッター		1
救 助 ロ ー プ		1式	ボルトクリッパー		2
ロープバッグ	50m×6・100m×4	10	ローププロテクター	ペ ツ ル	7

(令和7年4月1日現在)

備 品 名	規 格	数量
ラ フ ト ボ ー ト		1
アンカースリング	150×2・200×2	4
ス ト ラ イ カ ー		1式
マグナムストライカー		1式
送 排 風 機	PFE-282 ダクト255mm	1
ハ ン マ ードリル	TE70-ATC	1
削 岩 機	TE1000-AVR	1
アウトリガー用敷板		2
車 輪 止 め		8
信号機付投光器		1式
車 両 移 動 器 具	ゴージャック6313	1式
デラックスサーバイバースリング		1
万 能 斧	弁 慶 465mm	3
大 ハ ン マ ー		2
バ ー ル		1
ツ ル ハ シ		1
鳶 口	6 尺	2
大 斧	2.5kg 900mm	1
掛 矢		1
ス コ ッ プ	角 型 ・ 丸 型	3
鋸	折りたたみ式	2
鉋		2
テンペストブロアー		1
ア イ ゼ ン		3
救命索発射銃	レスキューマックス	1
ステップチョーク		2
テレスコピックラム	ウ ェ ー バ ー	1式
ラムサポート	ウ ェ ー バ ー	1
ケ ッ ド		1
ス ロ ー バ ッ グ		2
エレベーター解錠用鍵		1式
防 毒 衣	ザ イ ト ロ ン	4
ハーフスケッドストレッチャー		1
スケッドストレッチャー		1
デイジーチェーン		4

[illegible]

3 計測機器等

(令和7年4月1日現在)

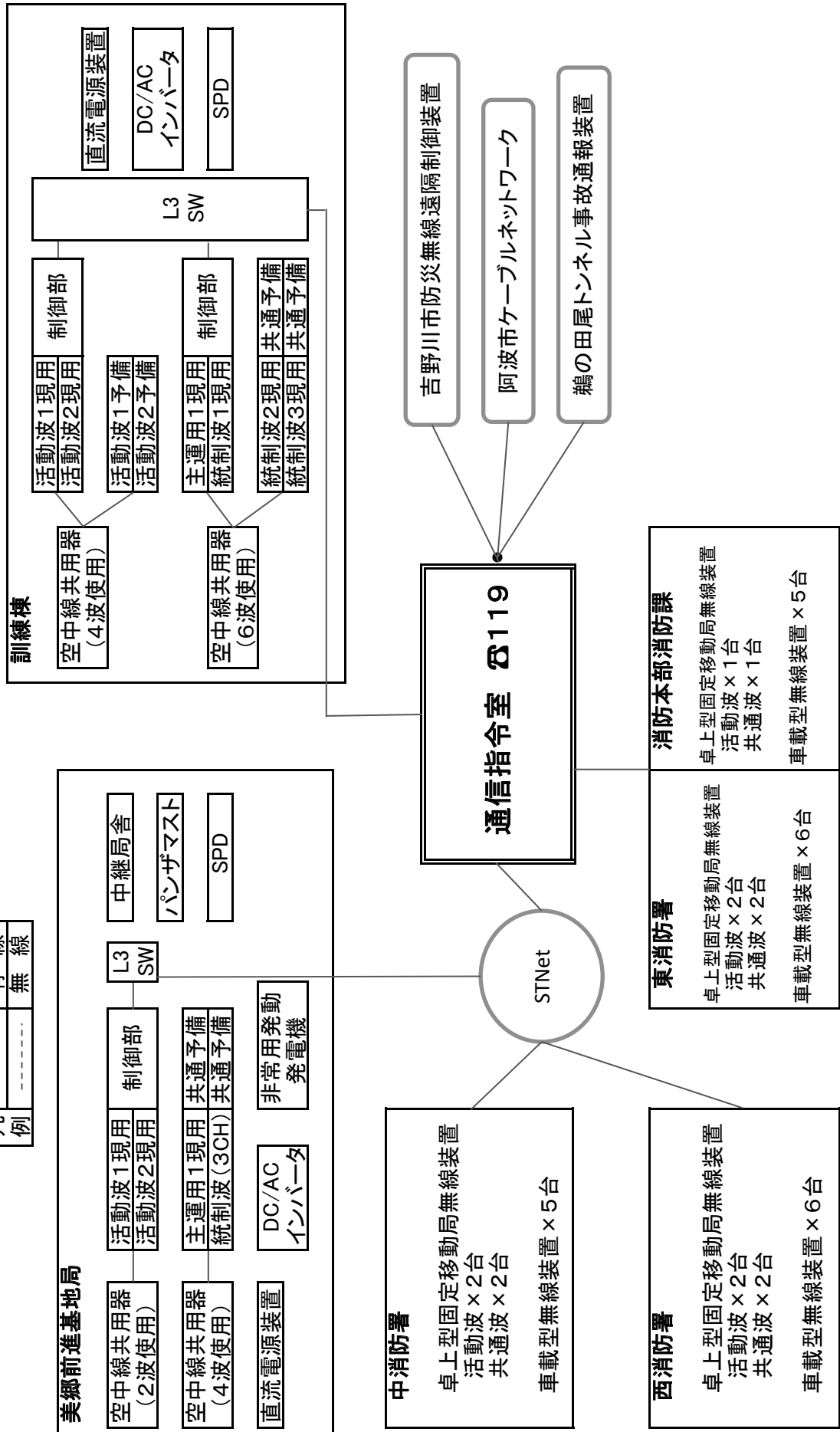
備 品 名	消防本部	東消防署	中消防署	西消防署	数 量 合 計
可 燃 性 ガ ス 検 知 器		8	2	3	13
電 磁 式 膜 厚 計	1				1
自 動 雨 量 計			1		1
風 向 風 速 計		1	1		2
炭 化 深 度 測 定 器		1	2	1	4
検 電 器		4	3	2	9
絶 縁 抵 抗 計					0
マ ノ メ タ ー					0
超 音 波 厚 さ 計	1				1
法 定 照 度 計					0
普 通 騒 音 計					0
テ ス タ ー			1	1	2
デ ジ タ ル ラ ン プ テ ス タ ー					0
加 熱 試 験 セ ッ ト	1				1
加 煙 試 験 器	1				1
温 度 検 知 器		1	2	2	5
ハ ン デ ィ G P S	1	1	1	1	4
レ ー ザ ー 距 離 計	2	1	1	1	5

通 信 関 係

1 通信施設状況 (1) 消防通信系統図

令和7年4月1日現在

凡	有線	無線
例	—	- - - -



(2) 無線通信設備設置状況

(デジタル)

(令和7年4月1日現在)

局 種	型 式	出力(W)	呼 出 名 称	設 置 場 所 等	開 局 年 月 日
基地局	YA6249	10W	中央消防本部指令	消 防 庁 舎	H26.2.24
〃	〃	〃	中央消防美郷	美郷前進基地局	〃
陸上移動局(卓上型)	VF1314A	5W	中央消防本部指揮1	消 防 本 部	〃
〃	〃	〃	中央消防本部指揮2	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防東1	東 消 防 署	〃
〃	〃	〃	中央消防東2	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防東3	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防東4	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防中1	中 消 防 署	〃
〃	〃	〃	中央消防中2	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防中3	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防中4	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防西1	西 消 防 署	〃
〃	〃	〃	中央消防西2	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防西3	〃	〃
〃	〃	〃	中央消防西4	〃	〃
陸上移動局(可搬型)	VM1170	10W	徳中連指揮1	消 防 本 部	〃
〃	〃	〃	徳中連指揮2	〃	〃
陸上移動局	VM1168	〃	徳中連救急1	救 急 車	〃
〃	〃	〃	徳中連救急2	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急3	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急6	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救助1	救助工作車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防11	消 防 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防12	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防13	機材運搬車	〃
〃	〃	〃	徳中連救急7	予 備	〃
〃	〃	〃	徳中連消防65	査 察 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防16	梯 子 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防21	消 防 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防22	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防23	機材運搬車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防25	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防31	消 防 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防32	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防33	機材運搬車	〃
〃	CM-2090	〃	徳中連消防34	燃料補給車	H29.9.22
〃	VM1168	〃	徳中連消防61	指 揮 車	H26.2.24
〃	〃	〃	徳中連消防62	広 報 車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防63	人員輸送車	〃
〃	〃	〃	徳中連消防64	消 防 車	〃
〃	VM1171	5W	徳中連指令101	消 防 本 部	〃
〃	〃	〃	徳中連消防101	東 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連消防102	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防103	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防104	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防105	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防106	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防107	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防108	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防109	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防201	中 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連消防202	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防203	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防204	〃	〃

(令和7年4月1日現在)

局 種	型 式	出力(W)	呼 出 名 称	設 置 場 所 等	開 局 年 月 日
陸上移動局	VM1171	5W	徳中連消防205	中 消 防 署	H26.2.24
〃	〃	〃	徳中連消防206	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防207	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防208	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防301	西 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連消防302	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防303	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防304	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防305	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防306	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防307	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防601	消 防 本 部	〃
〃	〃	〃	徳中連消防602	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防603	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防604	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防605	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防606	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連消防607	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急101	東 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連救急102	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急201	中 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連救急202	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急301	西 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連救急302	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救助101	東 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連救助102	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連救急601	西 消 防 署	R4.4.1
〃	〃	〃	徳中連救急602	〃	〃

無線通信設備設置状況

(署活系)

(令和7年4月1日現在)

局 種	型 式	出力(W)	呼 出 名 称	設 置 場 所 等	開 局 年 月 日
陸上移動局	TCP-235	1W	徳中連本部1	消 防 本 部	H26.1.21
〃	〃	〃	徳中連本部2	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部3	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部4	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部5	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部6	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部7	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連本部8	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東1	東 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連東2	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東3	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東4	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東5	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東6	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東7	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東8	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東9	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東10	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連東11	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中1	中 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連中2	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中3	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中4	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中5	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中6	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中7	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連中8	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西1	西 消 防 署	〃
〃	〃	〃	徳中連西2	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西3	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西4	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西5	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西6	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西7	〃	〃
〃	〃	〃	徳中連西8	〃	〃

(3) 覚知別消防通報受信件数

(令和6年中)

覚 知 種 別		火 災 等 種 別						総件数
		火災	救急	救助	誤報 いたずら	通報訓練 試験	その他	
固定119(NTT)		3	558	2	52	478	167	1,260
固定119(IP等)		7	1,219	1	14	225	213	1,679
携帯119	受信数	26	2,129	23	164	85	1,133	3,560
	転 送						2	2
	転 入		94	2			15	111
加入TEL(固定)		7	32				12	51
加入TEL(携帯)		3	16			2	6	27
駆 け 付 け			49	1			2	52
事 後 聞 知							1	1
現 場 無 線		1	4	2			41	48
西日本高速道路(株)TEL			1					1
そ の 他		1	10	3	2	63	153	232
受 信 数 (小 計)		48	4,112	34	232	853	1,745	7,024

消 防 団 関 係

1 消防団の沿革

(1) 管内消防団の歴史 ・ 概略

明治5年に区制の施行、明治12年に郡制の施行を経て、明治22年10月1日に町村制が実施される。

明治27年に政府が勅令で消防組規則を公布、7町1村の消防組が発足する。

明治32年に徳島・鴨島間に鉄道が開通し、営業を開始する。

明治42年に吉野川改修計画により善入寺島の政府買収方針決定を受け、大正2年に善入寺島からの住人の移転が開始される。大正4年に移転が完了する。

大正4年、消防組規則公布。

昭和4年3月消防組規則の大改正公布、同4月消防組規則の改正が行われ、水防業務を消防組が兼務することになる。

昭和4年4月1日、勅令による「警防団令」の公布によりそれぞれ警防団と名称を変え、防空・水火災その他の警防業務に従事する。

昭和22年4月1日、勅令第185号による「消防団令」の公布により、戦時下における警防団は終止符を打ち、現在の形の消防団が発足する。

昭和23年3月7日、消防組織法の制定により消防団の任務が成文化され、その後機構の充実を図るため機構改革が行われる。

昭和27年阿波中央橋が完成し、共用を開始する。同年、地方自治の育成と交付金に関する国家財政の事情により、町村合併の政府方針が交付される。

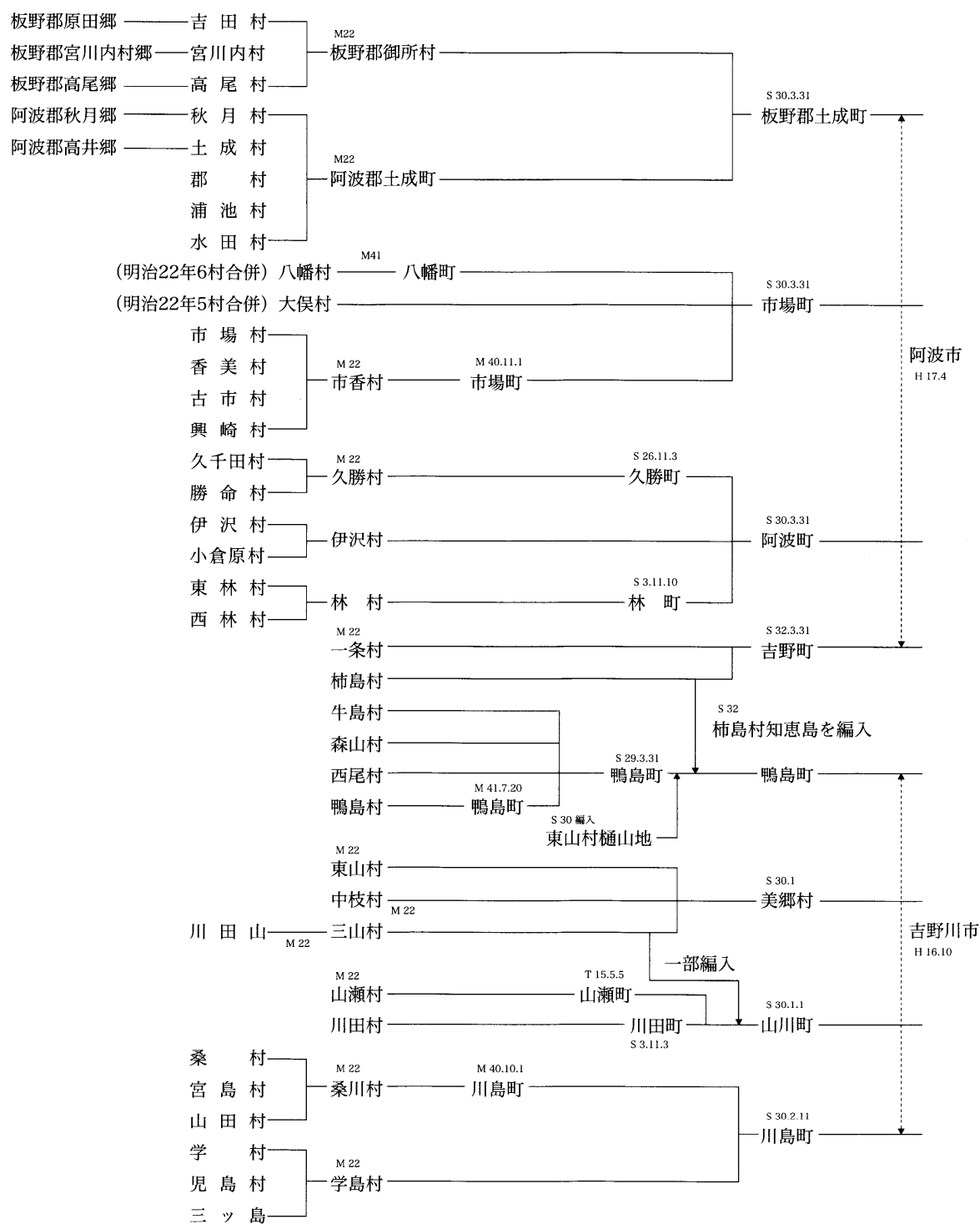
昭和28年9月に町村合併促進法が施行される。

平成16年10月1日に麻植郡の3町1村が合併し吉野川市となり、それに伴い吉野川市消防団が発足する。

平成17年4月1日に阿波郡の2町と板野郡の2町(土成町・吉野町)が合併し阿波市となり、それに伴い阿波市消防団が発足する。

(2)市町村変遷状況

明治・大正	昭和	平成
明治22年（市制町村制施行）	昭和28年9月（町村合併促進法施行）	現在



(3) 各市町村消防団の受賞履歴

昭和26年	鴨島町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
昭和33年	市場町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和35年	川島町消防団に国家消防本部長より竿頭綬を授与される。
昭和36年	山川町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和37年	土成町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和44年	阿波町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和44年	鴨島町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和44年	美郷村消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
昭和48年	土成町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
昭和49年	市場町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
昭和52年	阿波町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
昭和53年	土成町消防団に消防庁長官より表彰旗を授与される。
昭和55年	市場町消防団に消防庁長官より表彰旗を授与される。
昭和57年	土成町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和60年	阿波町消防団に消防庁長官より表彰旗を授与、日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
昭和60年	鴨島町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
昭和60年	山川町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
昭和60年	川島町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
昭和61年	鴨島町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
昭和61年	山川町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
昭和62年	川島町消防団に消防庁長官より表彰旗を授与される。
昭和63年	美郷村消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成元年	美郷村消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
平成2年	市場町消防団が水防功労団体として建設大臣表彰を受ける。
平成3年	市場町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
平成3年	美郷村消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
平成4年	吉野町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成5年	吉野町消防団に消防庁長官より竿頭綬を授与される。
平成8年	土成町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
平成10年	吉野町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成12年	山川町消防団に消防庁長官より表彰旗を授与される。
平成15年	川島町消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
平成16年	市場町消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成18年	吉野川市消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
平成22年	阿波市消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成23年	吉野川市消防団に日本消防協会会長より表彰旗を授与される。
平成24年	吉野川市消防団に消防庁長官より消防団等地域活動表彰を授与される。
令和元年	吉野川市消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。
令和6年	阿波市消防団に消防庁長官より消防団等地域活動表彰を授与される。
令和6年	阿波市消防団に日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。

2 消防団の組織・機構（令和7年4月現在）

（1）各市歴代消防団長

	消防団長	先代消防団長	先々代消防団長
吉野川市	佐藤 隆宏 令和6年4月1日～現在	大坪 聖典 令和3年4月1日～令和6年3月31日	瀬尾 誠 悟 平成30年4月1日～令和3年3月31日
阿波市	安岡 秀 昭 令和元年12月28日～現在	吉岡 孝 好 平成25年4月1日～令和元年12月27日	野口 喜 生 平成23年4月1日～平成25年3月31日

（2）市（方面）別分団数及び団員数

階級別 市(方面)別		分 団 数	条 例 定 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 員 合 計
吉 野 川 市	団 本 部		720	1	10					24	35
	鴨 島 方 面	13				13	13	13	25	174	238
	川 島 方 面	10				10	10	10	23	85	138
	山 川 方 面	8				8	8	8	21	138	183
	美 郷 方 面	3				3	3	3	6	17	32
	吉野川市 合計	34	720	1	10	34	34	34	75	438	626
阿 波 市	団 本 部	1	564	1	16	1	2		3	20	43
	吉 野 方 面	7				7	14		21	61	103
	土 成 方 面	8				8	15		16	77	116
	市 場 方 面	8				8	16		18	115	157
	阿 波 方 面	7				7	13		17	68	105
	阿波市 合計	31	564	1	16	31	60		75	341	524
両市合計		65	1,284	2	26	65	94	34	150	779	1,150

※準則による階級表示による。独自階級ではない。

3 消防団員の在職年数及び年齢（令和7年4月1日現在）

（１）消防団員在職年数状況

年 数 別 市 別	一 年 未 満	一五 年年 以未 上満	五十 年年 以未 上満	十五 年年 以未 上満	十二 年年 以未 上満	二十 年年 以未 上満	二十 年年 以未 上満	三十 年年 以未 上満	三十 年 以 上	団 員 合 計 数
吉 野 川 市	22	69	106	123	120	76	61	49		626
阿 波 市	14	89	103	91	90	67	38	32		524
合 計	36	158	209	214	210	143	99	81		1,150

（２）消防団員年齢別状況

年 齢 別 市 別	二 十 歳 未 満	二三 十十 歳歳 以未 上満	三四 十十 歳歳 以未 上満	四五 十十 歳歳 以未 上満	五六 十十 歳歳 以未 上満	六 十 歳 以 上	団 員 合 計 数	平 均 年 齢
吉 野 川 市	0	22	95	244	189	76	626	48
阿 波 市	0	57	103	229	111	24	524	44
合 計	0	79	198	473	300	100	1,150	46

4 消防団員数及び装備状況 (令和7年4月1日現在)

吉野川市鴨島方面

所 属	人 員	水 ポン 自	槽 ン 動	付 プ 車	ポ ン 動	プ 車	可 搬 動 力 ポ ン	機 運 搬	材 車	そ の 他 両
団 本 部	3						1	1		7
第 1 分 団	33		1							
第 2 分 団	22				1					
第 3 分 団	28				1		1	1		
第 4 分 団	11						1	1		
第 5 分 団	15						1	1		
第 6 分 団	14						1	1		
第 7 分 団	13				1					
第 8 分 団	14						1	1		
第 9 分 団	16						1	1		
第 1 0 分 団	16				1					
第 1 1 分 団	29						1	1		
第 1 2 分 団	12				1					
第 1 3 分 団	15						1	1		
合 計	241		1		5		9	9		7

吉野川市川島方面

所 属	人 員	水 ポン 自	槽 ン 動	付 プ 車	ポ ン 動	プ 車	可 搬 動 力 ポ ン	機 運 搬	材 車	そ の 他 両
団 本 部	3									
第 1 分 団	13						1	1		
第 2 分 団	12				1					
第 3 分 団	17						1	1		
第 4 分 団	13						1	1		
第 5 分 団	13						1	1		
第 6 分 団	14						1	1		
第 7 分 団	11						1	1		
第 8 分 団	13				1					
第 9 分 団	13						1	1		
第 1 0 分 団	18						1	1		
合 計	140		0		2		8	8		0

吉野川市山川方面

所 属	人 員	水 ポン 自 槽 ン 動 付 プ 車	水 ポン 自 ン 動 プ 車	可 搬 動 力 ポン プ	機 材 車 運 搬	そ の 他 両
団 本 部	3					1
第 1 分 団	21		1			
第 2 分 団	29			1	1	
第 3 分 団	20			1	1	
第 4 分 団	24			1	1	
第 5 分 団	18		1			
第 6 分 団	24			1	1	
第 7 分 団	24			1	1	
第 8 分 団	24			1	1	
合 計	187	0	2	6	6	1

吉野川市美郷方面

所 属	人 員	水 ポン 自 槽 ン 動 付 プ 車	水 ポン 自 ン 動 プ 車	可 搬 動 力 ポン プ	機 材 車 運 搬	そ の 他 両
団 本 部	2					
第 1 分 団	8			2	2	
第 2 分 団	12			2	2	
第 3 分 団	12			2	2	
機能別消防団	8					
機能別女性班	16					
合 計	58	0	0	6	6	0

阿波市吉野方面

所 属	人 員	水 ポ 自	槽 ン 動	付 プ 車	ポ 自	ン 動	プ 車	可 ポ	搬 ン	動 力 プ	機 運	材 車	そ の 他 両
団 本 部	4												1
第 1 分 団	14							1			1		
第 2 分 団	15							1			1		
第 3 分 団	15						1						
第 4 分 団	15							1			1		
第 5 分 団	15						1						
第 6 分 団	14							1			1		
第 7 分 団	15							1			1		
合 計	107		0			2		5			5		1

阿波市土成方面

所 属	人 員	水 ポ 自	槽 ン 動	付 プ 車	ポ 自	ン 動	プ 車	可 ポ	搬 ン	動 力 プ	機 運	材 車	そ の 他 両
団 本 部	4												1
第 1 分 団	16							1			1		
第 2 分 団	12						1						
第 3 分 団	14							1			1		
第 4 分 団	16						1			1			
第 5 分 団	14							1			1		
第 6 分 団	15							1			1		
第 7 分 団	14						1						
第 8 分 団	15							1			1		
合 計	120		0			3		6			5		1

阿波市市場方面

所 属	人 員	水 ポン 自 槽 ン 動 付 プ 車	ポ ン プ 自 動 車	可 搬 動 力 ポ ン プ	機 材 運 搬 車	そ の 他 車	他 両
団 本 部	4						
第 1 分 団	23		1	1			
第 2 分 団	15			1	1		
第 3 分 団	19			1	1		
第 4 分 団	12			1	1		
第 5 分 団	21		1	1			
第 6 分 団	17		1	1			
第 7 分 団	19			1	1		
第 8 分 団	31			2	2		
合 計	161	0	3	9	6	0	

阿波市阿波方面

所 属	人 員	水 ポン 自 槽 ン 動 付 プ 車	ポ ン プ 自 動 車	可 搬 動 力 ポ ン プ	機 材 運 搬 車	そ の 他 車	他 両
団 本 部	4					1	
第 1 分 団	13		1	1			
第 2 分 団	17			1	1		
第 3 分 団	11			1	1		
第 4 分 団	15			1	1		
第 5 分 団	15			1	1		
第 6 分 団	19			1	1		
第 7 分 団	15			1	1		
合 計	109	0	1	7	6	1	

阿波市消防団本部

所 属	人 員	水 ポン 自 槽 ン 動 付 プ 車	ポ ン プ 自 動 車	可 搬 動 力 ポ ン プ	機 材 運 搬 車	そ の 他 車	他 両
団 本 部	1					1	
救 援 機 動 隊	14			1	2	1	
女 性 消 防 班	12						

消 防 年 報

2025年(令和7年)8月発行

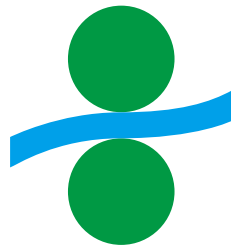
編集・発行

徳島中央広域連合消防本部総務課

徳島県吉野川市鴨島町上下島21番地1

TEL : 0883-26-1192

FAX : 0883-24-9918



TOKUSHIMA
CENTRAL AREA
UNION

<https://www.tcu.or.jp/>

表紙写真について



屈折はしご付 消防ポンプ自動車

平成17年から運用してきた東消防署のはしご付き消防ポンプ自動車（右側）の老朽化に伴い、令和7年7月に更新しました。更新車両（左側）は、スノーケル車とも呼ばれる、屈折、伸縮ブームを搭載する消防自動車です。従来のはしご車と比較し車体そのものが大幅に小型化され、比較的狭い

道路でも右左折が可能となり、また車両を設置後すぐに隊員がバスケットに搭乗して活動をスピーディーに開始することができます。